〔大正九年十二月十四日第三種郵便物認可〕　康德六年（昭和十四年）三月二十四日　新京日日新聞　（金曜日）　第五千八百十六號　（一）

新京日日新聞

夕刊

三月二十三日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓（郵稅一ヶ月拾五錢）
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二〇五　營業局專用(3)三二〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

重要五相會議開催

最近の對外情勢に對應　わが方の態度方針凝議

【東京國通】最近支那および歐洲の諸情勢ならびにソ聯問題を中心に政府部內に相當活潑な動きがあり、最近數次にわたり五相會議を開く一方、有田外相は廿一日平沼首相を私邸に訪問種々協議を重ねたが、廿二日も午後八時十分より首相官邸に五相會議を開催、平沼、有田、板垣、米內、石渡の各相出席、最近の情勢を基礎とするわが方の態度につき四時間半にわたり重要意見の交換を遂げ廿三日午前一時に至り漸く散會した【寫眞は上から平沼首相、有田外相、板垣陸相、米內海相、石渡藏相】

修水へ敵續々敗走

武寧陷落目睫に迫る

【○○廿二日發國通】陳庄を占領せる岩崎、高木、宮脇、江島、白濱の各部隊は二十二日午後六時頃陳庄西方高地の頑敵を攻擊中であるが、飛行機の偵察によれば、武寧街道を武寧に向け數百、武寧より修水に向け一千の敵が敗走中で武寧陷落は既に目睫の間に迫つてゐる▼【漢口廿二日發國通】敗陣に亘る修水河沿岸の陣地帶を鎧袖一觸突破された敵は今や戰意全く沮喪し西南に向つて雪崩の如く潰走中であるが、之を急追するわが部隊の陣頭を切つて叢洲中のわが快速部隊は廿一日夜早くも修水河南岸を去る四里の嶺下橋の敵陣を突破、廿二日朝來更に虬津街、○○街道に沿ひ敵を馮々岸に向つて壓迫、他の部隊は廿二日朝來修水、馮河に挾まれた山岳地帶で隨所に敗敵を包圍痛快なる殲滅戰を展開中である▼【○○廿二日發國通】敗敵を急追南進中のわが快速部隊は廿二日午前五時卅分安義橋を通過さらに西南方に向ひ敗走の敵を追擊中、また步兵部隊は同時刻頃萬家埠北方八キロの下馬源附近を續々南下しつゝある▼【○○廿二日發國通】わが戰車○○欄は廿二日午前五時卅分永修西南方約八里の萬家埠に突入した

敗敵頭上に巨彈！

陸鷲、江南に大活躍

【○○基地廿二日發國通】陸の荒鷲群は廿一日降雨の晴間を利して朝來數回に亘つて大擧江南新戰場の上空に飛び修水河敵前渡河部隊に密接協力敵陣地に猛爆を加へると共に地上部隊に追はれて西南に向つて雪崩を打つて潰走中の敗敵を求めて巨彈を見舞ひ猛烈なる機上掃射を浴びせて多大の戰果を擧げた、又他の數編隊群はこの日終日白槎、涂溪市、竹嶺龍を結ぶ敵の修水南岸第三線陣地ならびにその後方に集結中の敵第二線部隊及び軍需品集結地を爆擊し更に馮水河畔の安義、萬家埠一帶に至る渡河點に集結中の敵舟艇群ならびに宗橋に必中彈を浴びせこれを爆碎、敗敵の退路を遮斷した

長沙塘占領戰果

【杭州廿二日發國通】長沙塘（錢塘江上流富陽附近）を占領したわが部隊は引續き敗敵を急追中であるが、廿二日正午までに判明せる戰果は次の如し

敵遺棄死體二百六十、鹵獲品機銃一、小銃五十九、彈藥八千、土工器具百七十五その他多數、わが方戰死五

廣東軍將領　懲罰に附された

【東京國通】某所に達した支那側の情報によれば、廣東軍の敗戰將領は軍法會議において次の如き懲罰を受けた旨報じてゐる

△免職され更に懲罰に附される者

百五十一師長　莫希德
百五十一師旅長　何廉芳

百八十六師團長　葉植楠
獨立第一團長　李如楓
虎門要塞司令　郭思演

△免職、但し當分の間留任

獨立第廿旅長　陳勉吾
百五十四師團長　吳履遜

△軍隊手帳、履歷面に退職を記入された者

百八十六師長　李抓

滿洲特產輸入稅免除

修正、附帶決議で可決

【東京國通】政府は日滿支經濟ブロック建設の一助として今議會に關稅低率法改正法案を提出し蓖麻子油その他滿洲國の特產物に對する輸入稅を免除すべく衆議院で審議中であつたが、廿二日政民兩黨で協議の結果左の如き修正及び附帶決議を以てこれを可決することに決定した

△修正點

一、本法附則において本法は公布の日よりこれを施行すとあるを改めて本法施行の期日は各規定につき勅令を以てこれを定むることとす

一、附帶決議　政府は滿洲國よりの蓖麻子油原料輸入につき從來の數量確保のため適當なる處置を講ずべし

一、修正理由　蓖麻子油に對しては今回百斤當り一圓九十七錢の現行稅率を撤廢せんとするものであるが、これに伴ひ滿洲國においても蓖麻子油原料に對するトン當り八圓の現行輸出稅を撤廢することを適當とするので兩國において右に關する手續が終了するのを俟つて兩國同時にこれを施行するため右の修正を加ふることゝしたものである

貴族院豫算總會

【東京國通】廿二日の貴族院豫算總會、午前十時廿三分開會、文治追加豫算を分科會に修さず總會において審議することに決定、松村大藏政務次官より提案理由の說明あり、三井清一郎氏（研）大河內輝耕子（研）より輸出振興問題その他について質したのち森平兵衞氏（研）宣撫班の活動について今少し詳細な說明を聞きたい、又軍と興亞院の仕事の分界はどの邊にあるか

板垣陸相　宣撫班は只今のところ第一線の軍隊、特務機關に配屬せられ多岐なる業務に從つてゐる、業務の內容は各地方、時機により異るが大體先づ第一線特務機關に屬する彼等は第一線が前進するとそこにある避難民に復歸を進め、又人心安定のため佈告をするとか、講演その他宣傳の仕事をする、段々落ついて來ると經濟生活を必要とするので農民に食糧を給與するとか生產物の運搬をするとか金融を圖るとかその他多種多端なる仕事をするのである、又この仕事について興亞院の手の及ばぬ地方は軍の力でするが、然らざる限り宣撫工作は今後興亞院でやることになる

森氏　一步進んで衣食住のことを第一に考慮してはどうか

鈴木興亞院政務部長　支那の產業開發、交通施設、農民の農村復歸等の各般の施設を俟つて衣食住のことは自ら解決されると思ふ

森氏　將來興亞院は軍用以外への文化工作はすべてやる考へであるか

鈴木部長　政治、經濟、文化三者の含む範圍は非常に多く且つ關聯する點も多いので軍が占據した所は直ちに興亞院が文化工作をするといふわけには行かぬ、用兵的治安を必要とせぬ地域について興亞院が專らこれに當る、目下かゝる地域は漸次增加しつゝある

森氏　[illegible]における事業許可の本體はどこにあるか

鈴木部長　現地では興亞院連絡部を、內地では興亞院を通じてやる

かくて零時十四分休憩、午後一時二十分再開

岩倉道倶男（公）　商工省所管として北樺太利權確保の經費が七百三十萬圓計上されてゐるが、これは會社の見込違ひからでなくソ聯の條約上の不履行より生じたものであるからこれを補償するは當然であると同時に政府はソ聯に對し賠償を要求してよいと思ふが如何、又漁區の競賣の經過につき御說明を願ひたい

外相　ソ聯の壓迫は事實上事業の繼續不可能の狀態に陷つてゐる、條約上の義務不履行による賠償は一般的に申して勿論請求し得るのであるが、この場合に於ては大いに考慮すべきだ、次に漁區の競賣については我國はソ聯の一方的なる競賣に參加せずこれより生ずる結果を認めずといふ態度をとり東鄉大使をして抗議せしめたが、なほ交涉中で、第二回の競賣の前に何とか交涉を纒めたいと思つてゐる

森氏　上海のテロ事件に關してはわが國當局と工部局との協定によつて今後鎭壓さるゝものと解してよいか

外相　上海共同租界のテロ行爲取締りについては日本の警察が有效なる協力をして鎭壓することになり、これに關して具體的の取極めが出來た、佛租界に對しても共同租界同樣の協力を與へることになつてゐるので効果を擧げて行きたい

森氏　租界回收の考へはないか

外相　日本は支那に有する治外法權の撤廢、租界の返還について考慮することになつてゐる、わが國が租界返還すればその際は外國の租界も返還される時期と思ふ

矢吹省三男（公）　電力國家管理は電力を豐富にし且つ料金を低廉にしなければ無意味である、然るに電力管理の大目的が達し得られるや否や不安ならざるを得ない、遞相の所見如何

鹽野遞相　豐富な電力を供給するについては政府は昨秋來發送電五ヶ年計畫を實行してをり確信がある、又低廉といふ點についても今年は昨年に比して二千六、七百萬圓餘多くの支出を要することになつてゐるが、それでもなほ料金は現在より低廉になると確信してゐる

かくて矢吹男より二、三討議して同四時二十七分散會

滿鐵總裁後任は副總裁昇格決定

副總裁には佐藤首席理事

松岡滿鐵總裁は去る廿日中央に對し辭表を提出、愈々一兩日中に正式に政府より發令される筈である、而してその後任には大村副總裁の昇格、大村副總裁の後任には滿鐵首席理事で社員出身の佐藤應次郎氏の昇格が決定、それぞれ近く發令される筈である【寫眞は大村副總裁】

缺員理事補充は新總裁就任後

松岡總裁の辭任、大村副總裁の總裁就任、佐藤理事の副總裁昇格は理事一名の缺員を來し佐藤理事が社員出身なるに鑑み當然缺員理事は社員から選ばれるものと見られ、その候補者としては滿鐵東京支社長岡田卓雄氏が最有力である、一方には經理部關係の社員理事論もあり、又鐵道關係よりする場合は奉天鐵道局長古川達一郎氏の呼聲も高いが、いづれ大村新總裁就任によつて種々關係方面との折衝を經て近く發表を見るものと豫想される

英貿易長官モスクワへ

【ワルソー廿二日發國通】ハドソン英貿易長官はワルソーにおいてポーランド政府當局と英波通商關係の調整につき種々折衝中であつたが、廿二日午前九時二十分ワルソー出發モスクワに向つた

ダンチッヒ問題は適當時期に解決

ゲ獨逸宣傳相明示

【ベルリン廿二日發國通】メーメル地方ドイツ復歸に續いてヒトラー總統の次の行動はダンチッヒの回復要求となつて現はれるのであらうとの觀測が行はれるに至つたが、ダンチッヒ廻廊問題に對するドイツ政府の解決方法も結局メーメル地方に對してとつたと同樣の方式となるべく、その際はやはりポーランドに對し海港利用の條件を最大級に考慮する方針といはれてゐる、但しダンチッヒに對するドイツの工作は一般に想像されてゐるほど差當つた問題とはなつてゐないやうで、二十日ゲッベルス宣傳相もドイツはダンチッヒ問題を即決する意向なきことを明示して次の如く述べた

廻廊は當然何時かは解決すべき問題だが、これは適當の時期に解決することゝならう

ヒトラー總統

メーメル視察の途へ

【ベルリン廿二日發國通】ヒトラー總統は廿年ぶりに祖國に復歸したメーメル地方視察のため廿二日夕バルチック海に望むスウィーネミュンデ港から戰艦ドイチュランド號に乘艦一路メーメルへ向つた、メーメル港には廿三日正午到着、新領土に晴れの第一步を印することになつた、今回メーメル地方乘込みに當り特にドイツ軍艦によつたのはポーランド國內通過を避けると同時にドイツ海軍をして大ドイツ建設に參加せしめんとの意圖によるものと解されてゐる

獨國防軍進駐開始　廿二日夜を期し

【ベルリン廿二日發國通】ドイツ官邊では廿二日リトアニア政府がメーメル地方の返還を正式通告して來た結果、ドイツ國防軍は廿二日夜を期し一齊にメーメル地方進駐を開始する旨言明した

滿獨修好條約改訂

あす總理官邸で調印式

滿獨修好條約の一部改訂に關してはかねて滿獨兩國當局間に於て折衝が重ねられてゐたが、このほど諒解成立し愈よ廿四日午前十一時三十分より國務總理官邸に於て追加條約調印式が擧行されることになつた、歐亞新情勢に即應したこの追加條約の締結は滿獨兩國の關係を益々親密にするものと期待されてゐるが、明日の調印式は滿洲國側より張總理、星野總務長官、蔡外務局長官、岸產業部次長ほか各部次長及び各處長等出席、獨逸側よりワグナー公使、キュールボン參事官等出席の下に張總理、ワグナー公使間に署名調印をなしそれぞれ挨拶があつて後、共同コムミュニケ、張總理の聲明が發表される豫定である

人事往來

着京

▲石川春吉氏（會社員）二十二日來京ヤマトホテル ▲中原延平氏（同）同 ▲田中文濟氏（同）同 ▲藤尾健一氏（同）同 ▲加藤彬氏（同）同 ▲脇山常之助氏（山九運輸）國都ホテル ▲城間朝吉氏（電業社員）同 ▲戸川源司氏（大同通信工業）同 ▲松村行藏氏（大連高商學校長）同 ▲河村浩逸氏（鐘紡社員）同 ▲塚野俊郎氏（日滿實業協會總務）同 ▲中島貞雄氏（會社員）同 ▲岡本嘉盛氏（福岡產業）同 ▲村山英之氏（同）同 ▲澁谷清一氏（滿鐵社員）大都ホテル ▲新井靜二郎氏（同）同 ▲齋藤利夫氏（會社員）同 ▲小松英男氏（同）同 ▲多出義一氏（滿航事務員養成所教官）同 ▲古森貞久氏（會社員）同 ▲鈴木益夫氏（官吏）同 ▲富永順太郎氏（會社員）同 ▲田所信次郎氏（滿鐵社員）同 ▲太田稔氏（同）同 ▲竹久勝彥氏（官吏）中央ホテル ▲脇田惠氏（同）同 ▲櫨本之治氏（會社員）同 ▲鈴木信一氏（同）ニューアジアホテル ▲安井富丸氏（同）同 ▲牛田三次氏（商業）都ホテル ▲大津鎌武氏（官吏）同 ▲岡田實氏（土建業）滿蒙ホテル ▲吉田勇氏（材木商）同 ▲堀榮太郎氏（商業）同 ▲西山一男氏（滿鐵社員）同

出發

▲井口政次氏　二十二日佳木斯へ ▲木村邦彥氏　同 ▲博井勇治氏　同 ▲細谷嘉一氏　東京へ ▲小野諒見氏　吉林へ ▲杉本文吉氏　大連へ ▲井口矩郎氏　哈市へ ▲竹脇啓夫氏　同 ▲成川憲司氏　奉天へ ▲空閑德平氏　吉林へ ▲中富貫之氏　奉天へ ▲吉田武兵衞氏　同 ▲藤常武氏　延吉へ ▲梅津力雄氏　奉天へ ▲島田千代治氏　哈市へ ▲藤井保治氏　同 ▲都谷正雄氏　奉天へ ▲仲本秀氏　同 ▲竹村富二氏　牡丹江へ ▲新出信好氏　奉天へ ▲生方四郎氏　同 ▲山本酒造三郎氏　同 ▲毛利文男氏　同 ▲平島朋義氏　黑河へ ▲宮本一二氏　奉天へ ▲相原常市氏　同 ▲佐藤功氏　哈市へ ▲前橋俊雄氏　同 ▲白取烈雄氏　同 ▲平井梧郎氏　同 ▲蛭間源晉氏　東京へ

その日く

□ソ聯歐洲に對して巧みに利を得ようとする行き方を示す　さて問屋が卸すかどうか

□ポーランドは英國に味方せずと通告、バルカンの動きを示唆する

□米國遲ればせにチェコ併合不承認を回答、中立法とから動搖し始める

□日伊文化協定けふ成る、滿洲國も映畫交換だけで濟ますべきではあるまい

□たゝかひは中原の野に進んで、花咲くときの近づき

國都は依然として人旱り

然も轉職希望殺到

腰のふらつく出稼ぎ人根性

憂ひの春 職業紹介所

國都の求人難は依然として續き各官廳、會社の人材は愈よ不足を告げ、特別市立職業紹介所でもこれが斡旋のため大童の活躍を續けてゐるが、人のないのはなんとも致し難く相變らず就職希望者の春をかなでてゐる、二月中の統計に依ると求職四十二、求人六十八、就職三十で數字の上では大した件數ではないが既に就職してゐるものゝ轉業希望者が多く日に十件內外の轉職希望者が職業紹介所に申込まれて居り、紹介所でもこの現象は所謂滿洲の出稼ぎ氣分の爲腰が落ちつかぬのではないかと憂慮してゐる、求人希望者を職業別にみると官公吏、守衞等が斷然多く建築資材不足に依る土建界沈滯のため土建方面の求人數は例年に比し非常に減少してゐる、女中の求人は相變らず殺到してゐるが求職者は殆んど絕無のありさまで紹介所では日人女中の代用品として滿人子女に簡單な日人の生活樣式を敎へて各家庭に送り込むやう種々計畫を進めてゐる

滿航定期ダイヤ

四月一日より大改正

滿洲航空會社では來る四月一日より同社定期ダイヤグラム春季大改正を斷行、一段と全滿航空網の擴充強化を圖ることゝなり、廿二日左の如く改正案を發表した、今回の改正は中央部と國境方面各線間連絡の緊密化を主眼とする新航路の開發、舊航路の變更、運行回數の增加等滿洲空路に劃期的擴大充實を示したものである

新航路は新京―齊々哈爾―滿洲里―孫吳(週二回往復)と牡丹江―勃利―密山―(週四回往復)の二航路、回數增加航路は佳木斯―黑河を四回に、佳木斯―寶淸―漠河間は從來月二回往復富錦間は週四回往復を週七回にそれぞれ增加することゝなり從つて新京から齊々哈爾經由滿洲里又は黑河方面への即日連絡、哈爾濱から佳木斯、富錦を經て同江饒河方面への即日連絡等東北滿方面邊陬地との航空網もその充實をみることゝなり、大體において新京を中心に北鮮、東滿、北滿および滿蒙の全面的國境都市との一日連絡が可能となつたわけである、なほ航空網擴大後の使用航空旅客機に對してもユンカー(十人乘)ハヤブサ(六人乘)スーパー(六人乘)その他の優秀機を配備すべく目下計畫中である

聾啞學院開院式

滿洲國赤十字社では二道街文廟隣新京聾啞學院を經營することになり來る廿五日午後二時から開院式を擧行する

情を仇で返す 邦人青年

かけた情を仇で返した男、去る廿日午前零時ごろ新京驛構內で苦力に交じつてゴロ寢してゐる一邦人青年を鐵道警護隊驛詰所員が發見、詰所に連行して事情を訊くと、同人は福岡縣八女郡先友村大字谷川一〇〇一番地生れ小宮大助(二三)で、本年二月十日五十圓の金を持つて大陸で一旗上げようと漫然渡滿したがことゝ志とは違ひ遂に所持金を使ひ果してルンペンとなり奉天、新京と渡り步いて泊る所がなく驛構內を宿屋代りとしてゐたものと判明、同情した隊員たちは小遣ひを割いて食を惠むと共に市內住吉町永井司一方に世話して働かせてゐたところ二十二日朝主人のオーバーを盜み出し入質して遊興に消費再び無一文となつて二十三日夜驛構內に泊りに來たところを待ち構へてゐた隊員達に發見され『恩を仇で返へす太い奴だ』とさんざん油を絞ぼられてゐる

岸總務廳次長 新任挨拶

今回の異動で總務廳次長に榮轉の岸信介氏は二十三日午後一時より神吉前次長と事務引繼をなし、それより國務院講堂に於いて全職員に新任挨拶をした

新京に國際阿片會議

來月中旬斷禁政策協議

政府は來月中旬中央に禁煙促進委員會を開催、非常時態勢に即應する新斷禁方針を決定するが、これと共に今夏新京にて國際阿片會議を開き朝鮮總督府、關東局、北支、中支蒙疆各自治政府の關係官を招いて禁煙政策に對する國際的協力を求めることゝなつた、禁煙問題に對する國際機關としては國際聯盟內に阿片委員會が設立されてをり、人道的見地からその斷禁を期してゐるが朝鮮及び滿、蒙、支各國では更に切實なる國內問題として阿片斷禁政策を遂行する必要があり、これら各國の禁煙方針に對する共通問題を協議すると共に相互の斷禁政策につき協力をなすため滿洲國が率先國際阿片會議を開催せんとするものでその成果を期待されてゐる

僞帝大生に 徒刑二年

既報、東京帝大法學部學生林武雄と稱し博士論文執筆中と僞り巧みに在京夏人を欺瞞した上遂には市內吉野町二丁目質屋米山理市氏から六百圓を詐取した朝鮮黃海道生れ住所不定前科二犯李鍾錫(二九)に係る詐欺被告事件に對する第二審判言渡しは二十三日午前十時より中央法衙第六號法廷に於て地方法院宇田川審判長係り王檢察官立會の下に開廷、前審判決通り徒刑二年六ヶ月(求刑徒刑三年)の言渡しがあつた

カフエー街に又血の亂鬪事件

一杯機嫌の客を四人掛りで毆る

拳鬪家くづれか? 惡辣な暴力團

深夜の巷を荒す大虎小虎の氾濫にこれが掃滅を期して當局は連日虎狩り實施中の折柄、舊附屬地の繁華街銀座新道の路上を血に塗つた惡辣な暴行事件があつた、廿三日午前一時頃市內日の出町二丁目平山アパート十五號居住江川松太郎及び同居人書家淺見薰兩氏が銀座新道のカフエーサロンキングから一杯機嫌で表に出たところその後から出て來た四名連れの一團が突如江川氏に一擊を與へ遂に路上に時ならぬ亂鬪が展開された、多勢を賴んだ一團は兩氏に暴行の限りを盡し散々たゝきのめした上姿を晦したが江川氏は唇に長さ一糎の裂傷、胸部に數ヶ所の打撲傷を、淺見氏は額に打撲傷を受けた、急報に接し所轄派出所員が駈けつけたが既に遲く一團の姿を見失つたが、加害者は拳鬪家くづれと見られてゐる、尙この種暗黑街の顏役を氣どつた暴力團については徹底的掃滅を期し所轄中央通署では犯人嚴探中である

故鄭孝胥氏の一周忌祭

來る廿八日は故鄭孝胥氏の一周忌に當るので當日奉天東陵の墓前で一年祭を執行する

瓦斯太田氏榮轉

滿洲瓦斯株式會社新京支店長太田義一氏は今回同社大連瓦斯製造所長に榮轉本月末赴任

拳銃強盜

續いて二ヶ所を襲ふ

二十二日午前九時頃長通路署八里堡分駐所管內十里堡門牌二十八號居住農業劉慶英(六三)方に拳銃を所持する滿人四名連れの怪漢が侵入、戰く家人を縛した上夜具衣類等時價二百圓を、續いて隣家の門牌三十號居住李李氏(四九)を襲つて脅迫現金二十二圓四十錢を強奪して悠々と警備道路南方へ逃走した

北鐵接收四ヶ年

盛大な慰靈祭

◇……想ひ出の地寬城子で

北鐵接收して四ヶ年目、二十三日の接收記念日をトして新京驛では同業の誼み、五族協和の實踐と省りみるものゝなかつた舊北鐵露人社員の慰靈祭を執行、同日午後一時二十五分發臨時列車で驛員二百餘名が寬城子白系露人墓地に詣で、白系露人二百餘名も參拜、稻川驛長齋主となつてキリスト敎式により午後二時から盛大に擧行した

順天小學校卒業式

新京市內日本各小學校本年度卒業式のトップを切つて順天小學校の第二回卒業證書授與式は廿三日午前十時から同校講堂に於いて擧行された【寫眞は卒業式】

第一回高文試驗 合格者氏名發表

滿洲國官吏登龍門たる滿洲國第一回高等試驗文官の第一次合格者は二十二日左の如く行政官七百十二名、技術官二百八十一名計九百九十三名の合格者を發表した、第二次人物考査は廿三日より二週間に亘り適格、登格、適登格の三部門に分つて施行されることゝなつた

合格者氏名

◇參議府(一名)于有學 ◇總務廳(一七名)森崎千之日、高濤彥、所崎弘、尾崎一水、大森邦弘、小川半三、松岡泰、八島重雄、美濃谷壽三郎、田村亮一、三谷滿雄、山本茂三、磯田濤吉、竹歳剛、王立純、蘇正心、尹作賢以上 ◇外務局(八名)山本永濤、米澤西郎、梶浦智吉、飯盛新一郎、河邊洋五郎、北島洋次、馬詳徵、吳左金 ◇內務局(一五名)渡邊又兵衞、山川房夫、中村興、井上勇、黑田正七郎、萬行爲雄、竹內省三、三浦直彌、古高敏昭、勝田千年、湯永泉、蔡公輔、劉慶陞、李宗堯、喬傳生 ◇興安局(五名)井手俊太郎、橋本重雄、山根順太郎、青崎庄藏、溫君蘇 ◇審計局(五名)小林寅之助、岩淵新造、福間萬助、野口良雄、侯國起 ◇營繕需品局(九名)遠藤虎夫、阿部六郎、三島剛、植田和夫、古屋三之助、後藤一夫、阿部良雄、今井三郎、鄭衍文 ◇□纂整理局(一三名)山崎晃、鶴田辰彥、牛尾忠、富永治吉、天神榮次、小坂幹雄、黑木茂、相良政行、西村好夫、林俊政、于視農商強、李建國 ◇大陸科學院(八名)小笠隆夫、石渡達六郎、內藤利貞、古賀萬壽雄、松島良一、西田彰一、本村一郎、何芳隊 ◇大同學院(四名)山口德次、市川尚一、初治漢、馬承家 ◇建國大學(一名)濱崎武士 ◇治安部(二八名)西辻定彥、增森茂、舟越虎一、札谷惣七郎、太田昌雄、宮下美佐雄、渡邊勳、春田孝男、清水廣、貴島顯二、西江照男、清澤三七雄、春日兵吉、高橋直一郎、宮下千代、本田小三郎、中野吉一郎、曾根一雄、森橋三郎、小笠原經男、陳東興、于熙文、王樹蘭、張雲峰、包文瀾、胡效愚、林輝福、趙維城 ◇民生部(一二九名)高間廣、伊達雄次郎、小島俊作、山下來成、藤崎信幸、廣橋博光、吉武岩夫、藤井正義、西山健一、北川正雄、成石義之、御手洗哲、瀨川晋、國澤德滿、高橋了也、清水貞知、廣瀨朝夫、彭瑞新、杜鳴凌、薛昌知、趙維純、劉貴德、戴雲龍、張鴻賓、張際中、陳亭卿、色楞尼瑪、李氣鴻、李命勳 ◇司法部(四名)北川又吉、田武男、楊金瀾、郎仲山 ◇產業部(八五名)安良城盛雄、鈴木敬四郎、紀野量仁、田崎治雄、古賀定衞、一木杉豐、大山謙介、白賀繁雄、桑田敏郎、大石幸章、水野幸雄、吉竹檢次、油布忠、南本虎一、井上宗親、壽岡良、谷野彪次郎、丞野保則、藤村由次郎、久保田設司、千葉義純、木村已知春、林田健太郎、朝日正雪、美濃半、菊地健一、山口資夫、中田弘平、吉村完吾、木村保、內海六三、鳴村正榮、鹽崎政夫、近藤弘、古川忠、輕部收、三木恒隆、河合恒、大島精一、近岡忠三、岸田益雄、治部實、赤石行雄、築比地五三郎、川越光吉、近藤廉太郎、岡田重治、三浦彰夫、西本伍一、柴田爲美、副井義賀、財部十助、猪口寺嶋八郎、吉木博、小山內猛雄、北坂現、安部亮、富永圓、遠藤愛次、藏、菅原英雄、大脇巖、木佐三、西山靜雄、長野武弘、大橋宗吉、瀨尾一久、藤谷武雄、西村文造、大野裕武、宮本三郎、金河榮、金國瑜、中基碩、洪淳一、陳嘉樹、劉景豐、張士選、谷連芳、李鴻昌、孫鳳鳴、王明變、李慶柏、趙祥泰、王長富 ◇經濟部(一八一名)高森貞二、岩並保、西田千代美、新村朝男、小田勇、內田宏、加藤勇、三好章正、鶴澤桃二、市川安一郎、增田信于、片桐省吾、森田良太郎、水江令宣、佐野修、田中杉太郎、織田信次郎、岡本楠太郎、佐々木克己、村上計一、板谷福造、川原英雄、佐々木四平、新井健二郎、佐藤友清、菊池敏、若山節夫、南出陽一、森山三郎、鎌田章、海江田良信、板倉門治、小笠徳造、山口六治、坂口新、荻原終平、村岡英一、鈴木七郎、角田潔、內田鉦治、平尾愛義、前田武雄、野瀨龍馬、吉田祐保、浦野匡彥、小作守藏、加藤武治、廉偶傳次、市來武章、江藤俊助、富田邦弘、岡田行三、樋田治之、永戶濤孝、湯武、鈴木耕一、高津戶七郎、藤井英夫、上原忠彰、荒川雄大、瀨高靜樹、眞藤松吉、猪越二郎、河合鎗次郎、新鄉正治、渡邊善次郎、野田孚、關正、松尾滿隆、長內堅造、山中信夫、安藤和雄、三浦克己、木村秀雄、前川征二、白石濃壽、吉武嘉彥、福西正一、佐々木四郎、櫻井尙、吉田均一、城取文男、湊滿旅、富田寬、河井功、吉村武市、吉田辰馬、近藤駒男、增子武治、黑石一三、河野二夫、內山文吉、武藤俊夫、平山肇、今井淸造、合田益武、奈良弘、土屋久江、鈴木辰藏、立石文德、田中政治、松原照一、黑田正明、松藤武一郎、橋田敏二、正中平八郎、河野一之、竹原英夫、村上滿男、下田要、酒井巖、安樂武志、篠原節男、立石進、猶原義明、拓植義門、淸水重治、阿部莊朔、長谷部達也、高木唯夫、北山正之、益子雅、竹內末治、淺見武、原垣、大木健、本敏男、西山實、藤江在史、木博、白井金彌、梶山盛衞、小笠原、岡本利一、內田忠次、達雄、高畑義正、管野、三島高行、嶋崎善樹、北谷將、正彌、吉岡俊夫、中島、柳瀨益豐、安達誠、琢三郎、金一乘、鄭寬、金連植、李東鵬、吉益宣、李承鼎、黃玉理、鳳裕棒、劉振魁、王納欽、鄭吉春、孫蔭樸、孫亨福、南鳳尉、岳景芳、王安彝、王慶義、關永運、楊世長、唐瑞璥、潘民鐸、趙乾仁、葛傳林、王宗藏、孫文元、季乘時、楊世驪、王本富、郭恩波、段承琳、世英、孫通善、丁浩、馮延庚、趙永盛、曹大泰、李 ◇交通部(六九名)高倉倉藏、渡邊彌一郎、荷宮文次郎、本橋充、出淵重雄、伊達了、村上敏信、稻垣俊、松村善麻、早川廣、守屋仙重、高野仁士、村木伊英、西田勝太郎、淸水一、小田正保、加藤德、大和大貳、福島正追、關野明、白石文彥、大芝獅郎、中村巖、福山直三郎、高木薰、關正雄、石井正語、一木茂、村田透、日淺寅吉、阿部鐵藏、檜皮健、金山直藏、加賀谷馨、飯島和司雄、永野萬壽夫、吉田敬治、矢野道、田村明雄、田尻敏三、岩榮重義、竹村四郎、鹽田忠太、重正保、篤行雄、高橋精一、村松秋雄、河野三郎、舟橋丈三郎、加藤正吾、武和仁、安武栁條、廣瀨圭造、鈴木美喜、文一賢、金秉億、張耀庭、羅元續、劉杜、劉朝珠、趙長庚、許國柱、陳長庚、李安政、景鐘彥、孫祖文、李致遠、孔繼明、孟其禎 ◇首都警察廳(一二名)濱田秋次郎、佐藤敬止、堤金鐵、小島九兵衛、藤川農吉、原口一八、高木譲太、廣瀨利正、要守齊、高和華、郁鴻 ◇鐵道警護總隊(一〇名)吉來、白汝爲、田兵衞、中村鹿藏、相良芳高、淸水朝藏、大島興武、森田一、市之瀨涉、士屋公則、關召南、陶澍田

永井蒙銀總務部長

蒙疆銀行總務部長(中銀派遣)永井利夫氏は二十二日午前七時七分、奉天醫大病院で逝去、享年四十九、二十五日午後三時新京祝町太子堂で告別式を執り行ふ

氏は鹿兒島縣日置郡東市來村の生れ、同文書院出身後朝鮮銀行に入り建國後大同元年三月鮮銀在籍のまゝ關東軍囑託となり黑龍江官銀號哈爾濱駐在副監理委員を被命、同年十一月滿洲中央銀行に入り創業期の中銀事務に貢獻すること極めて多く大同二年の熱河討伐には熱河省の通貨工作に盡力し大同三年一月には東邊道經濟工作に功勞あり、後康德元年八月吉林分行副經理を命ぜられ同二年六月天津駐在員に轉勤し察哈爾方面の指導連絡に從事し張北支行開設に努めた、同四年五月に總行に復歸、總行營業處副經理に就任し同五年五月蒙疆銀行總務部長として轉出して現在に至つた人である

胡鑛發理事逝く

滿洲鑛發兼滿洲計器理事胡靖氏は二十二日逝去、廿四日午後三時から長春大街般若寺で告別式を執行

あす(廿四日)

▲義勇奉公隊本部講習會 第三日於國防會館 ▲三笠校、櫻木校、八島校卒業式 午前十時 ▲新京醫學會 午後三時於市立醫院講堂

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠(東京) ▲七・四〇講演(東京)德富猪一郎 ▲八・〇〇十分間オペラ(東京)藤山一郎外 ▲八・三〇漫才「南支の思ひ出」(東京)香島ラッキー ▲八・五〇詩吟(新京) ▲九・〇〇歌謠曲(レコード) ▲九・〇五白隱禪師(德島)宮川松安

「ジャンバルジャン」とシャムの大象狩り

……帝キネ、新キネ寫眞替り

新京キネマ、帝都キネマ二館寫眞替り、新キネは日活「浮名小路」と日活、合同商事提携の第一回作品「クロングチヤング」の二本立、帝キネは佛パテナタン社の「ジャンバルジャン」と東寶「はたらく一家」の二本立である、積極的な魅力を持つたものは並んでゐないがジックリ見るには好組合なプロである

「浮名小路」は八坂健二のシナリオになる切られお富の新解釋、純情な下町娘のお富が、どうして横櫛お富になつたかを描くこれもマキノ正博監督の速製物、轟夕起子のお富はその明眸とともに興味なしとしない、原健作、香川良介、尾上桃華、大倉千代子、香住佐代子等達者なところが助演陣に廻つてゐる、「クロングチヤング」はシャム國防省と在暹羅日本公使館の後援を得て、シャムの大象狩りを現地ロケしたもので山本弘之が監督に當つたもの、日本映畫には珍らしい企畫であり、現地ロケの壯觀は記錄映畫として充分に魅力あるものであると言はれる

帝キネの二本は所謂文藝物の併立であるが「ジャンバルジャン」は「レミゼラブル」三部作の第一部をなすもので第二、三部と續いて封切される筈、ユーゴーのこの原作に就いて恐らく知らぬ人もあるまいが、本篇はその決定版とも稱すべき老大廿六巻に亘るもので小說「レミゼラブル」を最も忠實に映畫化したものであると言はれる、主演者はアリー・ボール、積極的な觀賞慾を求めることは無理だらうが、見應へはあるであらう、クラシック、レエモンド・ベルナールが監督に當つてゐる

「はたらく一家」は「鶴八鶴次郎」に次ぐ成瀨巳喜男の監督作品で德永直の原作から脚色したもの、德川夢聲、椿澄枝、大日方傳、生方明等が共演、十一人の大家族を抱へた働く一家に起つた小さな波紋を描いて明日への明るい希望を暗示したストオリイからは東寶の此の種のものへの好まし觸手の伸し方が窺はれる

ビフテキ茶房 日本橋茶房

仙人掌

舞踏場も三月からバンドが變つて一寸感じが違つて、ダンサーの顏ぶれも相當變つた樣だ、その中から新人ならぬ新人達を拔いてみやう▼先づ新京會館、由利壽美江といふ子がゐる、この子よくみたらその昔奉天は明星、スターで「オスーさん」の名で通つた大江壽美ちやんであつた哈爾濱フロリダを經て內地へしばらく歸省中であつたものが國都へ返り咲き▼同じくこゝで美川エミーといふ子、この子はその昔チチハルでターキー張りの男刈りをしてゐたものだが、流れ〳〵て南進、哈爾濱を經て新京へ來るまでにすつかり頭髮が伸びてよい娘になつた▼大陸チン〳〵の高木君

子さん、この子は川口ホールの人氣者であつた愉快な子である、海を渡つて滿洲へ來た感じは如何▼扇芳會館に小村晴美さんといふ新人がゐる、オット待つた、酒飲む人には先程お馴染みのバーコルトの清美さんの轉向姿であつた、はてな、バーの女給さんよりもダンサーの方がよいのかな

雜音

長春座に廿五日から半島映畫「沈清」が出る、半島物と言ふと決つて躍起になる滿映宣傳課の山下君の謳ひ文句を揚げると▼「朝鮮の古典文學として「春香傳」と共に燦然たる光りを放ち、未だに巷間婦女子の熱淚を絞りつゝある「孝子沈淸傳」が、近代の風俗を背景とし現代人の感覺を共調として映畫化されたこの一篇は、繊弱い一少女が人倫の爲に捧げ盡した短い生涯の哀れな記錄に過ぎないとしても、その偉大な東洋精神は千載後と雖も必らずや人々の肺腑に躍如として脈搏つであらう、昭和十二年末製作完成と同時にハワイ、アメリカに輸出されその靜かにして又火の如く激しき東洋精神といみじき朝鮮音樂とが彼地の人士の熱淚と感動の嵐を捲き起したといふ朝鮮の眞の一姿」を代表する傑作で、昭和十三年度朝鮮日報主催「朝鮮映畫祭」に於ける人氣投票の結果は第一位の榮譽を獲得してゐる」、▼といふ程にまア大變な物であるらしい、實物を見てゐないから何んとも言ひ兼ねるが、何時も何時も最大級の美辭麗句は恐れ入る次第である▼長春座のニュースには本紙の學藝欄に載つたさゝき・つや君の詩が宣傳文に引用されてゐる、察するにこゝの橫井君も文學青年、「沈淸」かくて浮び上らざる時はよく〳〵の不運ものとならう▼なほこの週は他に川浪良太郎の「權太の小判」と新進吉村公三郎の監督作品「女こそ家を守れ」の松竹プロがある

金曜　三月二十四日　庚申　大安　執　鬼宿　四日

東京・本鄕・神誠館

●一白の人　上下の意見取捨に迷ふ日舊來の業は盛に向ふ東と坤と艮が吉

●二黑の人　滯りなく物事すら〳〵と進む日但口舌注意巽と丙と庚が吉

●三碧の人　一時的の互利を夢るは凶常業は順調に進む乾と壬と乙が吉

●四綠の人　來れる好運を取逃さぬ樣油斷なく勵むべし乾と艮と丙が吉

●五黃の人　奮起勉勵すべし引込思案を守る時にあらず西と巽と東が吉

●六白の人　位置高くして心の落付かざる日飮食も注意西と巽と東が吉

●七赤の人　焦り心の生ずる日進むには十分注意すべし巽と坤と乾が吉

●八白の人　願望成就する日人より持込る、事利益化す巽と坤と乾が吉

●九紫の人　運氣定まらず吉凶交至るの日內に守が安全艮と西と巽が吉

【大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可】

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一ヶ月壹圓 一部五錢 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

第三國船舶に對して青島大港を開放
列國の平和通商を尊重

【青島廿三日發國通】青島大港は來る廿五日より第三國船に對して開放することになつたので加藤青島總領事は廿三日次の如き聲明を發表した

日本政府は今次事變を通じ作戰上多大の不利を忍んでも能ふ限り第三國の權益を尊重し來つたことは周知の事實であるが、今般更に第三國の平和的通商を尊重する意味において幾多の困難を排し三月廿五日より第三國船に對して當青島大港の開放を斷行することにしたのである、第三國側においては大港問題につき或は第三國通商に對する差別的待遇乃至壓迫と曲解し、或は支那の門戶を閉鎖するが如く誤解したものも尠くなかつたのは寔に遺憾に堪へざるところであるが、大港使用制限は全く軍事上の必要以外に何ら他意なく殊に第三國の經濟的權益を犯し、若くは平和的通商を阻害せんとする如き意圖は毛頭なかつたのである、今回の措置によつても帝國が如何に第三國の平和的通商を尊重するか、また帝國政府及び官憲が常に凡有る問題につき如何に公正なる態度に出てゐるかは諒解することが出來るであらう

列國においては帝國の眞意を諒解し東亜興隆の一つの途であり、また帝國不動の國策である東亜新秩序の建設に積極的に協力することを切望しまた期待するものである

依然第三國權益尊重
北支軍、外人記者に强調

【北京廿三日發國通】北支軍司令部は廿三日午後五時半外人記者團に對し次の發表を行つた

最近鄭州その他において日本軍飛行機が第三國教會に對し損害を與へたとの噂あり、軍は目下その眞僞を確認すべき資料を有せざるも日本軍が從來執り來りたる作戰上の不便を忍びつゝ努めて第三國權益を尊重せんとする方針は依然これを堅持し、何等變更なきことを言明する

曾仲鳴葬儀執行

【香港廿三日發國通】U・P河內電によれば、兇彈に斃れた曾仲鳴の葬儀は廿二日午後五時執行された、曾仲鳴夫人は胸部貫通銃創で依然危篤狀態であり、甚だ氣遣はれてゐる、なほ逮捕された三名の犯人に佛印當局の取調に對し汪精衛はどうしても殺してしまはねばならぬと口走つてゐるのみで、背後關係その他については依然頑として口を割らず又これにより汪の身邊警戒は益々嚴重を極めてゐる

安義、奉新を占領
修水、馮水間を完全確保

【〇〇廿三日發國通】わが步兵を伴ふ快速部隊は驀進を續け廿二日夜安義を占領、更に同夜安義西南方の敵據點奉新を完全に占領した

【漢口廿三日發國通】廿二日午前〇〇快速部隊の安義、萬家埠の占領に引續き各步砲部隊も隨所に敗敵を潰滅しつゝ猛進を續け、同夕刻馮水河岸に到達、修水渡河後僅か二晝夜にして修水、馮水間數里にわたる敵の重心陣地は全くわれの馬蹄下に蹂躪された

【漢口廿三日發國通】修水河を敵前渡河の後敗敵を擊碎しつゝ友軍部隊のトップを切つて如津街安義街道を驀進中のわが〇〇快速部隊は二十二日馮水河畔の敵據點安義縣城及び萬家埠に突入これを占領した、安義及び萬家埠の敵は意外に神速なるわが進出に全く虛を衝かれ馮水河にかゝつてゐる橋梁、舟橋を破壞する餘裕なくそのまゝ西南方に潰走わが快速部隊は一擧に馮水河を渡河〇〇に向つて急追中、わが軍によつて馮水河の兩渡河點安義、萬家埠を制扼された結果修水、馮水兩河の中間三角地帶にある數千の敗敵は退路を遮斷されて袋の鼠となつた

安義東北戰 敵七十六師潰滅

【〇〇廿三日發國通】廿一日より廿二日朝にかけて蔡氏(安義東北十七キロ)東北方高地においてわが軍と交戰せる敵七十六師は莫大なる損害を受けたもの〻如く捕虜の言によれば、七十六師の兵力は約八千名であつたが、廿一、廿二兩日の戰鬪で死傷或は四散して廿二日の夕刻には僅か千五百名位しかゐなかつたと

陸鷲呼應して活躍

【〇〇廿三日發國通】わが陸の荒鷲は廿日以來飛行不適の惡天候を冒し修水方面より南進中の地上部隊に協力し、涙ぐましい活動を續けてゐるが廿二日よりやうやく青空を見るに至つたので荒鷲群は勇氣百倍し廿二日は朝靄を蹴つて空に飛び出した、その偵察によれば、奉新に突入せる我精鋭部隊は早朝すでに奉新周圍の殘敵を掃蕩中にして奉新は完全にわが手中に歸してゐるまた他の步兵各部隊は廿一日に引續き追擊を續行、廿二日午前七時五十分には安義北方六キロの下臼田を南下中、また一部隊は安義東北十四キロ鹽口に進出、馮水沿岸を破竹の勢で南進しつゝある

武寧東北方戰果

【〇〇廿三日發國通】武寧東北方約五里の棺材山附近で藤崎、成友、野口、池田の各部隊は敵第三、第十六、第五十三、第七十七の四個師に屬する二萬二千と交戰、二十、廿一兩日間に左の戰果を擧げた

敵遺棄死體一、一〇〇、捕虜五〇、鹵獲品 チェコ機銃四四、小銃四〇〇、迫擊砲一

わが死傷僅か八十名である

鈴木大尉戰死

【〇〇廿三日發國通】わが海の荒鷲は陸軍の修水河岸潰滅戰に協力すべく二十一日午前、午後數回に亘り修水上空一帶に出動敵陣地ならびに退却する部隊目がけて猛射を浴びせたが敵の防空砲火激烈を極め不幸にして一彈は鈴木致良大尉の操縱する荒鷲に命中、同機は火達磨となつて敵陣に突入壯烈なる最期を遂げた、同大尉は本年二十八才の若鷲で武漢攻略戰にも赫々たる武勳を樹て前途有爲のパイロットであつた、本籍岐阜縣加茂郡川邊町四〇五、實父政一氏は神戶市林田區片山町三ノ一五に住んでゐる

界河東方掃匪

【濟南廿三日發國通】鐵路警備の菊池部隊は津浦線界河東方地域に侵入した孔庄同匪の一千を潰滅すべく十八日早朝南北より挾擊奇襲大打擊を與へ、更に潰走する敵を追擊、十九日廖石山附近に潰滅的打擊を與へて潰亂せしめた

敵の遺棄死體百十八、重輕傷二十一、捕虜五、鹵獲小銃四十、同彈藥一千發、糧食自動車三、わが方損害なし

黄家窟の敵潰滅

【太原廿三日發國通】中央軍第百八師に屬する約四百の敵が去る廿日朝虞鄉西南方四キロ黄家窟附近に進出し小癪にもわれを襲擊せんと企圖しつゝあるを逸早く探知したわが虞鄉警備隊は敵の機先を制してこれに奇襲を敢行甚大なる損害を與へて南方に潰亂せしめた、敵の遺棄死體十五、捕虜三

海鷲活躍

【上海廿三日發國通】艦隊報道部發表

△中支方面戰況 さきに修水渡河に成功し引續き南進中の陸軍部隊の作戰に策應せる海軍航空隊の精鋭〇〇機は昨廿二日終日にわたり極めて熾烈なる防禦機銃砲火を冒しつゝ陸軍部隊前面の敵密集部隊據點及び敵陣地に對し反復重爆擊を敢行しこれに甚大なる損害を與へたり、右攻擊中萬家埠北方において鈴木大尉機はつひに敵彈を被り勇敢にも敵陣に突入自爆せり

△南支方面戰況 一昨廿一日海軍航空隊は二次にわたり福州を空襲し兵營、軍需品倉庫及び城內北方の無電臺を大破しこれに大損害を與へたるほか發電所及び附屬建物三棟を爆碎し全機無事歸還せり

日伊文化協定
昨日正式調印を了す

【東京國通】日伊兩國の文化的提携增進を目的とせる日伊文化協定調印式は廿三日午後三時外相官邸において澤田次官、三谷條約、井上歐亞兩局長以下關係官並にスカマッカ參事官以下イタリー大使館員立會の上有田外相及びアウリッチ駐日イタリー大使との間に嚴に執行正式調印を了した

同時に外務省では左の如く協定全文を發表した

□

大日本帝國政府およびイタリー國政府は兩國の長き傳統に基礎を置く固有の文化を相互に尊重し且つ兩國間の各種の文化關係を增進しもつて兩國間の相互的理解を深からしめるとゝもにすでに幸ひに兩國を結合する友好及び相互的信賴の關係を益々鞏固ならしむるの希望に等しく促され左の通り協定せり

第一條 締約國はその文化關係を堅實なる基礎の上に樹立するため努力すべく、且つこれにつき最も緊密なる協力をなすべし

第二條 締約國は前條の目的を達成するため學術、美術、音樂、文學、演劇、映畫、寫眞、無線放送、青少年運動、運動競技等を通じ兩國間の文化關係を常に增進すべし

第三條 前條の規定の實施に必要なる細目は締約國の權限ある關係官の合意をもつて決定せらるべし

第四條 本協定は署名の日よりこれを實施すべく、締約國の一方は十二月の豫告をもつて本協定を廢棄することを得

外務省聲明

【東京國通】日伊文化協定調印と共に外務省では文化提携の具體的諸事項に關し次の如き聲明を發表した

□

本日日伊間に文化的協力に關する協定が調印せられ兩國の親善が更に緊密を加へることゝなつたのは同慶の至りである、しかして本協定に記載されたる諸種の文化的協力に關する問題のうち兩國の權限ある官憲は取敢へず左の諸事項を協議決定することゝなつてゐる

第一、兩締約國の一により提案せらるべき文化的協力に關する發議考究のための委員會の設置
第二、兩國の文化的接近に資すべき新たなる文化施設の設置および既存のこの種文化施設の維持並に擴充
第三、本協定の指導精神に遵由し且つ追つて協定せらるべき範圍において行はるべき兩國學校教科書の補正
第四、政府派遣留學生に對する便宜供與
第五、教授ならびに學生交換の增進
第六、兩國の一において文化的活動に從事する者に對する相互推薦
第七、青少年團により交驩の增進
第八、圖書雜誌の交換
第九、兩國の文化的接近に資すべき一般並に專門的文獻並に飜譯の相互獎勵
第十、藝術文化交驩
第十一、映畫交換
第十二、交驩放送
第十三、運動競技並に更生運動による交驩
第十四、觀光事業による交驩

ドイツ、ルーマニア
通商交渉大綱成立す

【ブカレスト廿二日發國通】ブカレストで進行中のドイツ、ルーマニア通商交渉は大綱成立し愈々近く兩國代表の間に調印を見る運びとなつた、これによりルーマニア側はドイツに對しルーマニア油田の一部の獨占的採掘權その他の利權を與へる模樣で、ドイツの中歐における經濟的基礎は一層擴大される結果となつた、なほ右交渉成立の結果ドイツは最近頓に緊張を見せてゐるハンガリー、ルーマニア關係の調停斡旋に乘出すに決し、ハンガリー、ルーマニア兩國に對して國境方面に集結した軍隊を撤退するやう勸告中といはれる

英のソ聯協力案に
佛言論界反對意見表明

【パリ廿二日發國通】英國政府が對獨壓迫策にソ聯と協力せんとしてゐるに對し廿日、廿一日のフランス言論界は一齊にこれに反對意見を表明してをり、特に各紙とも論者の署名入であることはフランス言論界の趨勢を窺知し得るものとして注目される、主なるもの次の通り

△ジュール紙(右翼系)張鼓峰事件も昨秋九月のチェコ問題にもその無力さを如實に暴露したソ聯を當にするのは甚だ危險であり、英國のソ聯との協力案の如きは諒解に苦しむものだ

△マタン紙(右翼系)英國でソ聯をも仲間に入れやうとする策動があるのは吾人を不安ならしむる、ソ聯には信賴を置くことが出來ず從つて協力は出來ぬ

△ジュナール紙(中立系)ソ聯は紙の上だけでは恐るべき國かも知れぬ、しかしポーランド、ハンガリー、ルーマニアはソ聯に對し大いに不安を抱きドイツとソ聯の間に挾まれて果して何れを選ぶか解らぬ

△アクション・フランセーズ紙(王黨系)英國がソ聯にさそひかけてゐるのは間違つてゐる、けだしソ聯の目的は赤化にあるのみならず列國をして相互に戰爭せしめ自らは禍中より遠ざからうとするおそれが充分にある

△プチ・ジュルナール紙(社會黨系)英國保守黨方面はソ聯の軍事的實力も解らずまたその眞意も奈邊にあるやも知れないのでソ聯と同盟關係に入るが如きは不可との意見が行はれてゐる

△エクセルシオール紙(中立)ソ聯の歐洲會議案が成功しなかつたのは全體主義に對するイデオロギー的意圖がかへつて獨伊樞軸を强化するのみならず中歐の諸小國を結束せしめることは困難であり、またこれら諸國はソ聯の援助をドイツの侵略におとらず一旦入つた後は容易に出て行かぬ惧れがある、ソ聯の軍隊の入國等は絕對に欲しないためである

△ジュルナール紙(中立)フランス共產黨が俄に政府攻擊をやめて專らソ聯との提携を主張しはじめたのは愛國心からではなくて何でも構はず大戰爭を惹起せしめやうとする意圖から出たのである

貴院本會議

【東京國通】廿三日の貴族院本會議は午前十時十七分開會直ちに日程に入り

一、昭和十二年度第一豫備金支出の件

該豫備金支出に關する六件を一括上程、石渡藏相の説明あつて後、委員附託とし、次で

一、軍馬資源保護法案
一、種馬統制法案
一、競馬法の臨時特例に關する法律案

の三案を委員長報告通り可決後

一、臺灣米穀移出管理特別會計法案

を上程

下村宏氏(研)事變以來農村の勞働力は減少してゐるに拘らず農產物の生產高は減少して居ない、これは農村における勞働能率增進のためである、今後事變が一段落ついて壯丁が歸村した場合それだけの總力余剩を來し、その余分の勢力で大陸殊に滿洲に進出せしめなければならぬ、日滿支を通ずる農業政策如何

櫻內農相 米穀政策全般としては大體日本の內外地を通じての米產高を以て全需要を滿たし、なほ若干の余剩を見込む程度の計畫を適當なりと信じ、年々內外地間に於る增產割當を決めてゐるのである、今日農村の能率が增進し勞力不足を感じてないとは考へないが、今後多數の歸農者があれば農業勞働力は相當の過剩を生ずることは不可避であるから、滿洲、北支等と連絡を保つて分村移住計畫を實行したいと考へてゐる、滿洲における農業は許可制度を取つてゐるので先づ滿洲國政府と相談しなければならぬので昨年來拓務省に於て充分協議を進めてゐる

かくて零時十三分休憩

午後二時十四分再開、臺灣米穀移出管理特別會計法案を委員長報告通り可決、さらに

一、地方學事通則中改正法律案

ほか一件を可決した後

一、關稅定率法中改正法律案

ほか二案を委員附託とし三時十分散會

貴院豫算總會

【東京國通】廿三日の貴院豫算總會は午前十時二十四分開會、井上匡四郎子(研究)、菊池武夫男(公正)よりアルミニューム、バラジューム工業に關する質疑あり正午休憩

衆議院本會議

【東京國通】廿三日の衆議院本會議は午後一時三十分開會

一、宗教團體法案

ほか一件を上程安藤委員長より「この際回教問題につき政府の所信を明かにされたい」と要求すれば

平沼首相 回教はアジア大陸において多數の信徒を有し勢力を占めてゐる、從つて政府も將來意を用ひたいと考へる、由來わが國においては憲法第廿八條によりその制限に反せざる限り各宗教一樣に信教の自由を有するのであつて、回教も他の宗教と同じくわが國において信教の自由を有することは一點の疑ひもない、この宗教團體法は今日までのわが國における各宗教活動を基本として制定されたので回教は同法中に特に明記してないが、本法成立の曉は回教も他の宗教と同樣相當の條項を具ふれば教會等の規定は適用され適正なる保護を受ける事は論議を俟たない

と政府の所見を表明し、かくて採決の結果委員長報告通り可決、茲に多年の懸案たる宗教團體法案は成立を告げた、ついで關稅定率法中改正法律案外二案を可決、更に貴族院より送附された

一、明治卅四年法律第四十九號中改正法律案(國勢調査に關する件)

ほか三件を可決成立せしめ、最後に高岡大輔氏(第一)のビルマに帝國領事館設置に關する質問に對し、淸水外務政務次官より

ラングーンの領事館を總領事館に昇格することについては豫算の許す限り一日も早く實現したいと思つてゐる、マンダレーに領事館を置くことは唯今のところ考へてゐない

と答辯あり、日程を延期して午後五時半散會

アストリア號パナマ運河通過

【バルボア(パナマ運河地帶)廿二日發國通】故齋藤大使の遺骨を故國日本に送る大任を負うて去る十八日アナポリス港を出發した米國巡洋艦アストリア號は廿二日には早くもパナマ運河に到着した、この朝午前五時五十分アストリア號がパナマ運河の入口に姿を現はすやデリセップ要塞の砲臺からは殷々たる十九發の弔禮砲が曉の靜寂を衝いて轟き亙つてパトロルーイングならびにココソロの兩根據地から飛來した十二臺の海軍機は一時間十五分の長きに亙つて艦上を縱橫に飛び交ひ空中から弔意を表す、かくてアストリア號は午後一時半太平洋岸のバルボアに入港したが、午後三時パナマ駐在の大谷代理公使以下在留邦人代表がアストリア號に到り故大使の遺骨に花輪を捧げ、つゞいてパナマ駐剳米國公使コリガン博士、パナマ外務次官シュバリエ氏等の諸名士もそれ〴〵靈前に默禱を捧げた、なほアストリア號は廿三日午後四時四十五分同港を出帆の豫定で特に巡洋艦チャルストン號が大谷代理公使、コリガン公使を乘せてこれを港外に護衛し十九發の弔禮砲をもつて故大使の遺骨を見送ることゝなつてゐる

滿獨修好追加條約調印兩國隨員

滿獨修好條約追加條約調印式は廿四日午前十一時半興亞街總理官邸に於て行はれることになつたが、兩國政府全權張總理及びワグナードイツ公使の外參列者隨員は左の通り決定した

星野長官、岸、谷兩次長、武藤弘報各處長、神田企畫、青木法制、龜山政務處長、河野、袁兩外務局理事官、蔡外務局長官、松本總理秘書官、ドイツ側 リオルグキュールボルン參事官、アルフレッド・ミューラー公使館主事

獨、リ協定內容

【ベルリン廿二日發國通】廿二日ドイツ、リトアニア代表間に調印を了した新協定內容は次の通り

一、メーメル地方をドイツに併合する
一、メーメル地方よりリトアニア軍及び警察を即時撤退する
一、メーメル港を自由港としリトアニアの經濟的便宜を圖る
一、ドイツ、リトアニア兩國は相互に不侵略を誓約する

枚方火災に關し人事異動

【東京國通】陸軍省發表＝去る三月一日大阪府枚方陸軍倉庫における火災事故に關しその責任者たる諸官並にその後任などにつき左の通り發令せられたり

兵器本廠長 少將 三村友茂
兵器本廠附 砲兵大佐 松本政直
豫備役被仰付
大阪兵器支廠附 砲兵大尉 栗田良三
停職被仰付
少將 渡邊正夫
補兵器本廠長
少將 伴健雄
補造兵廠總務部長

偶語

國都に足を入れた者はトタンに米國式大廈高樓の櫛比に先づ度肝を拔かれる▼兩三日滯在各方面を觀てゐるうちに近代文化都市としての數々の缺陷が見出されてゐる▼更に數日を滯在してゐるうちに前途に戰慄すべき危惧を抱いて去るのである▼日本人も外國人も國都を訪れた者の觀點は大同小異、最初の驚駭は最後に恐怖となるのが常である▼兒童施設の缺陷も文化都市としての要素を缺いてゐるがそれよりも更に〳〵重要なことが置き忘れてゐる▼空襲に對する無防備がそれである▼國境一線をもつて外國に接壤する滿洲國だ、一朝國交斷絕せんか空襲の目標は國都にあること云ふまでもない▼その時における無防禦國都の慘禍はポンペイ最後の比ではなからう▼國都は未だ完成された都市でない、今のうちに防空壕を掘るなり萬全の防禦施設を講ずるに好都合であるのだ▼大公會堂も大動物園もすべては完全な防禦施設の後に廻して然るべし▼人間あつての公會堂であり動物園ではないか

社說　イタリーと地中海問題

ドイツ進出の次に來る問題はイタリーの地中海進出であらうと見られてゐる。スペインの內亂はもはやフランコ政府の勝利によつてやがて解決されるであらうと見られるに至つたが、英佛對獨伊は地中海をめぐつてなほ抗爭を續けるに違ひない。イタリーが地中海に於いて自然に優秀な地位を占めてゐるやうに、スペインも一種のキイ・ポイントとなつてゐる。地中海問題はすでに現實の問題となつてゐる。イタリーのエチオピア併合がさうであり、その前の佛伊協定——それはイタリーによつて破棄された——がさうであり、さらに英伊協定がさうであつた。さらに近くは昨年十一月三十日イタリー外相チアノ伯が議會に於いて外交演說を試み、その際佛領たるニース、サヴオイ、コルシカ島、チュニスをイタリーに返せといふ叫びが起り、それが公式化されたまゝで現在に及んでゐる。內容はまだローマ政府からパリ乃至ロンドン政府に公式的に要求されたわけでないからはつきりとはわからない。しかしながらそれが地中海に關するもの、換言すればイタリーをしてこゝに覇を稱せしむるに足る性質と程度のものでなければならぬことはイタリー在來の行き方から見てほゞ明瞭であると言つてよい。イタリーの要求は以上のほか、アヂス・アベバ鐵道の讓渡、ヂブチ港の讓渡、スエズ運河會社に重役としてイタリー代表を入社せしむること、さらに進んでシリアをイタリーの勢力範圍として認めること等が包含されてゐると言はれてゐる。これはどうしても地中海の制覇を目標とするものでなければ提出することの出來ない要求である。

イタリーのかゝる要求はイタリーの立場から言へば一九一五年のロンドン密約の履行を迫るものにほかならない。この密約はイタリーを聯合國の味方とし世界大戰に參加せしめる代償として戰後英佛がアフリカ領土を擴張する場合イタリーもこれに均霑することを定めたものであつた。しかるに戰後英佛は大いにアフリカ領土を擴張したけれどもイタリーに至つては少しの土地も貰つてゐない。イタリーはこの古證文にものを言はせようとする形式に於いて、英國の軍備がなほ完全でない今日、地中海の制覇に向つて雄大なる步武を進めんとしつゝあるのである。

イタリーはこのほどドイツの進出を支持した。相當の犧牲をも覺悟して支持した。それには自らが地中海に進出せんとする場合同じやうにドイツの支持を得やうとする意圖が存するものに違ひない。獨伊が英佛に打つ突かる形勢は刻々準備されつゝあるのであつて地中海問題の具體化も近い將來のことであらう

不可侵協定を含む 新友好條約成立
獨、リ兩政府代表署名

【ベルリン廿二日發國通】ドイツ政府は廿二日午後來着せるウルブシュ外相以下リスアニア政府代表三名とメーメル返還に引續く善後措置に關し接衝を行つてゐたが、廿二日夜に至りドイツ、リスアニア兩國間に不可侵協定を含む新友好條約が成立、兩國代表による署名が行はれた、かくてドイツ、リスアニア兩國はメーメル問題を解決、新らしい條約によつて友好的に結ばれることゝなつた

ヒトラー總統 メーメルへ

【スウイネミュンデ廿二日發國通】メーメル視察のためスウイネミュンデ港を出發したヒトラー總統坐乘ドイチュランド號は戰艦アドミラル・シユペー號、同アドミラル・シエール號、巡洋艦三隻、二驅逐艦隊、三水雷艇隊に護衛されつゝ堂々舳艫相銜んで出航したが、メーメル港には廿三日正午到着の豫定である

對獨宣言案中心に
英佛首腦者意見交換

【ロンドン廿二日發國通】ルブラン大統領に扈從してロンドンを訪問したボンネ外相は廿二日午後英下院においてチエムバレン首相と會談した、右會談には英國側からはハリファックス外相、フトラング中歐局長、フランス側からはコルバン駐英大使、ピエール・ブレッシ外相秘書等も同席しドイツのチエコならびにメーメル併合に伴ふ英佛兩國としての對策、就中英國政府提案の反侵略共同宣言案に關し約一時間半に亘り意見の交換を遂げた

成立は困難か

【ロンドン廿二日發國通】英國政府はドイツのチエコ併合を契機として侵略反對の共同宣言を企圖し各國政府の意向打診に努めつゝあるが、廿二日ロンドン政界消息通の傳へるところによれば、右宣言案は僅か數行の簡單なもので平和を愛好する總ての國を組織化し侵略の脅威の接近を認めた際には直ちに「侵略阻止の措置に關し」調印國間に協議を開始する旨を規定したものといはれる、なほニユース・クロニクル紙の外交記者バーノン・バートレット氏は廿二日の同紙上で宣言案成立の見透しに關し左の如き悲觀的見解を述べてゐる

英國政府が打診中の各國は英國の保障をドイツの約束程度にしか買つてゐないやうである、不斷に侵略の脅威に曝されてゐる國にとつては次の侵略が實際に起つた場合に侵略反對宣言の調印國が協議を開始するといふだけでは安心は出來まいかうした約束はすでに聯盟規約に明白に規定され、さらに不戰條約にもその趣旨は盛られてゐるが、現在侵略反對を提議しつゝある英國政府自身が右の諸條約を殆んど無視し來つたではないか

共同宣言案
ソ聯、結局受諾せん

【ロンドン廿二日發國通】ドイツのこれ以上の進出を阻止するため英國政府から佛、ソ、ポーランド三國に提案された反侵略共同宣言案は既にポーランド政府の拒否するところとなつたが、在ロンドンのソヴイエト筋の語るところによるとソ聯政府は結局右宣言案を受諾するだらうと言はれる尤もソ聯としては宣言の內容が英國案の企圖する歐洲の平和を危殆ならしめる脅威ある場合には直ちに侵略阻止の措置に關し協議を開始すると言ふ如き生溫いものでなく、その內容を一層强硬なものとすると同時に宣言參加國の義務を更に明確にするやう希望してゐる然しこれ等は希望條件でありソ聯の宣言參加に不可缺な條件ではないとしてゐる

メーメル併合に 英、積極的意圖なし

【ロンドン廿二日發國通】ドイツのチエコ合併に續くメーメル地方の併合は英國政界に多大の衝動を與へてゐるが、英國政府としてはドイツのリスアニア回復に對しては特に積極的な行動に出る意向は持たぬやうである、即ちダンチッヒならびにメーメル地方は元來がドイツの領土であり住民もドイツ人が多數を占めてゐる關係を考慮し、チエコ合併後英國が各國にはたらきかけその實現に努力してゐる侵略反對共同宣言案にも右の兩地方は特に除外されてゐるほどである

メーメル返還に 獨逸人昂奮

【ダンチッヒ廿二日發國通】メーメル地方がドイツに返還されるに決定したとの報道は二十二日ダンチッヒ全市に傳りドイツ人は何れもダンチッヒのドイツ復歸も間近かとばかり既に異常な昂奮振りである、數日前まではダンチッヒの復歸が實現するまでには相當時日を要するとの觀測に一致してゐたが、今や彼等は口々にドイツ復歸を呼號し當局の制止も殆んど無益の狀態でダンチッヒではメーメルに續くものは先づダンチッヒであらうとの觀測が專らである

伊訪問のゲ空相 サンレモ到着

【サンレモ廿三日發國通】サンレモ（北イタリー）廿二日來電＝イタリーを訪問することゝなつたゲーリング空相は夫人同伴廿二日午後六時三十分特別仕立の列車でサンレモに到着、地方當局者並に多數群衆の歡呼を浴びて宿舍に向つたが、今回ドイツの保護領となつたボヘミア人のサンレモ在留者五百名が大擧驛頭にゲーリング空相を出迎へ熱誠な歡迎ぶりを示したことは時節柄多大の注目を惹いた

維新政府成立一周年
盛大な記念祝典行事

【南京廿二日發國通】維新政府成立一周年記念日をあと五日に控へて南京は朝野をあげて祝典準備に忙殺されてをり官廳の門前や市街の辻々にはは早くも慶祝の緣のアーチが建てられ城內に祝典の前奏曲が奏でられてゐるが、政府の祝典準備委員會は大要左の如きプロによつてこの記念日を盛大に祝福すべく目下着々準備を進めてゐる

△廿七日（一）記念展覽會を五日間開催一ケ年の治績資料を蒐集一般の觀覽に供し市民の政府に對する理解を深める（二）遊藝大會廿七、八、九の三日間首都大戲院で開催

△廿八日（一）維新政府成立慶祝典禮行政院大講堂に開催、各省市の代表參列（二）南京民衆慶祝提灯遊行大會（三）民衆慶祝式典

△卅一日（一）維新政府殉難者追悼會

なほこのほか廿八日には大民會主催で晝間は旗行列、映畫講演の催し、夜は大提灯行列等が行はれる、又同日は日本側の肝煎りで花火大會の豪華版が計畫されてをり、南京は復興以來前例を見ざる程の賑ひを呈するものと今から多大の期待がかけられてゐる

廣東拋棄說は 支那側のデマ
軍報道部長談發表

【廣東廿三日發國通】最近支那側では支那軍廣東奪回說が信じられなくなつたるを察し新らしく日本軍廣東拋棄說を流布しはじめたのに鑑み、わが軍當局では對南支態度を徹底せしむべく二十二日大要左の如き報道部長談を發表した

今次支那側宣傳の支那軍廣東奪回說は最早支那人間においてさへ信用するものがなくなつたが、今回は手を替へて頻りに日本軍廣東拋棄說を流布して善良なる支那民の廣東復歸を妨害阻止しやうと宣傳に大童となつてゐるやうである、このため支那人、外國人間にも疑心暗鬼を生ずる者もあるといふことであるが、日本政府及び日本軍の決心は現在及び將來においてもその既定方針に毫末の變更もない從つて南支派遣軍においても長く兵を留めてこの聖戰の目的を十二分に貫徹するまでは一兵たりとも廣東の地より撤退することは斷じてあり得ない軍は今や諸般の整理を完了し兵力及び裝備とも充實、偉大なる戰闘力を保持しつゝあり、次期作戰には驚異的活躍をなすであらう

全國師團副官聯隊區司令官會議 陸相訓示

【東京國通】陸軍では廿五日午前九時より九段軍人會館で全國各師團の副官及び聯隊區司令官會議を開催、本省側より板垣陸相、町尻軍務、中村兵務兩局長以下關係課長出席板垣陸相より訓示あつてのち町尻、中村兩局長より今回改正の兵役法その他徵兵、動員召集業務に關する指示があつた、なほ會議は引續き廿五日まで續行される

△陸軍大臣訓示要旨

今次諸官を召集したる目的は主として兵役法規改正の趣旨ならびに今後の軍備の充實及び戰地部隊戰力の維持增進に關聯する徵兵、動員、召集業務に關する當局の意圖を普及徹底せしめんとするにあり（中略）今や國際關係錯綜と大陸における帝國國防圈の擴張とに鑑み事變處理目標の遂行及び次期戰爭準備の完成を期するためには軍備の充實と戰地部隊の戰力維持增進とを國軍喫緊の急務とするに至り、これに關聯する徵兵、動員、召集業務の適正迅速なる處理こそは實に諸官の最も重大なる責務たるに至れり、諸官は宜しく今次改正による指示に基き研鑽を重ねこれが運用に遺憾なきを期し國軍の要求に即應せんことを期すべし

東京駐在產業部員に樋口氏決定

產業部では日滿物動計畫の遂行に圓滑を期して產業部科長級を東京に駐在せしめ日本側諸機關々緊密なる連絡をとらしむるとゝもに事每に產業部關係者の赴日するの煩瑣を避けるべく、既報の如くかねて準備を進めてゐたが、二十三日左の如く政府より發令をみて樋口重工業科長が東京に駐在することになつた

產業部理事官（重工業科長）樋口太郎
任大使館理事官　敍薦任二等
駐日大使館勤務を命ず
（二十三日附）

邦人壓迫事件の 英回答不誠意
在留邦人憤慨す

【シンガポール廿二日發國通】シンガポールにおける英國官憲の邦人壓迫事件に對する英國政府の對日回答は二十二日のシンガポール各紙に掲載されたが、在留邦人は何れも右回答は事件の核心に觸れてゐないとなし英國政府の誠意を缺いだ態度に憤慨の態である、岡本總領事としては事件が既に本國政府間の交涉に移されてゐるので今後の處置に對しては政府の訓令を仰ぐことゝし問題の成行を注視することゝなつた

第一回高文合格者（續き）

◇奉天省（八六名）大塚幸太、久村數美、藤川宥二、矢口正次、春日宗男、安田正治、渡邊朝太郎、酒井正一、中川德義、本郷信雄、倉重禎三郎、早瀨幸雄、羽田雄三、安河內達二、福田八郎、山本藤一、茅根龍夫、渡邊均、西山利雄、瀧本定治、堀田亨、舛永榮、渡邊龜八、下川弘、薬石筆雄、中澤武人、宮下利一、中島弘、龜野勇次郎、西尾清一郎、橋本九集、山下長次郎、五十嵐賢隆、谷田部恒介、大塚千里、豐島弘明、濤松勝美、古川朝彥、吉村松芳、濱田周一、竹野正道、本田精一、南里靜雄、三浦正之、有方忠勇、香月蕭、廣瀨外三郎、生駒浩、袁鴻慶、孫國棟、王廷弼、毛永和、李毓芬、姜際洪、金雲生、竇世鈞、劉憲章、王泰祿、楊甸賽、馮煥勳、張沼壎、王田、于長安、邵本檢、威慶元、蔣紹泉、李西棠、白家驥、張恒敏、林磐甫、金培琛、陳李仲、謝鴻恩、王德險、李士答、潘憲新、陳□山、孫庭棋、王集熙、孫天亮、劉哲、于文治、沈玉昌、徐明遠、宋士洪

◇吉林省（三九名）松井泰三、永田善男、北島政吉、空閑俊範、石其元次、河合滿信、黑澤昇太郎、金田政治、木下八十五、八木健次、前野謙一郎、坂口光、藤沼清、田島正人、加藤龜次、藤野新吾、種橋武志、池田米太郎、山上榮、阿部尚志、山崎久太郎、津田幸雄、眞貝四郎、李友泰、劉世魁、謝英魁、馬元禮、王立倉、陳懋文、曲六相、馬鴻德、張德春、戚如楫、傅昆元、盧德新、吳綿宙、梁連芳、王坤、權熙秀

◇錦州省（五〇名）竹村厚德、今里博三、茂刈義一、西正平、平原一熊、工藤魁、臼井義麿、鎌田政光、吉田直光、手塚昇三、川崎三郎、淵田七郎、橋本一郎、志村忠一、原田一雄、新村利武、宮田征一、岸義一、神棒眞幸、野村繁雄、菅波國太郎、有馬善夫、飯田一年、伊藤善三、堂地重義、楊學衛、邵炳文、邱恩敏、袁佩華、江存如、劉峻峰、雍賓權、劉光甲、李樹華、張錫庚、蔣士良、戴哈生、吳慶豐、梁一慶、唐英麟、周景和、張廣信、晏佐華、何桂良、于長齡、丁德全、劉寅祿、劉鳳樓、欒鳳翼、瞿喜長

◇濱江省（七三名）影山善次郎、柿崎文雄、增田友壽、津留直、齋藤孝次、坂部正道、高島隆一、勢村二三、野垣榮、笠龜基、宮崎守、鈴木正直、平山芳雄、川建男、松坂英夫、佐藤誠太郎、三瞥義則、鈴木好、中村健、中根通助、木村鈴九郎、河西十二郎、津島勝一、伊藤宇平、吉岡一雄、古畑平午、林誠太郎、加藤重兵衛、一水傳、中村秀輔、渡邊勝之、北垣修、吉田瞱、洪起萬、徐慶瑞、趙鐘山、徐鳳樓、穆嶽宗、岳宗緣、周布南、闞立權、韓秉文、韓晉麟、沈澤民、何之瀛、鐵廣宏、劉大廉、張養洪、王恩寶、張翼飛、林鐘英、葛守綸、姚景堂、儲文斌、黃文選、吳光義、劉承家、傅秉鈞、徐謙德、王文尉、封永思、陳師、趙祥雲、姜延玉、邢伯昌、吳士元、郭慶芳、胡有邦、呂脈尚、張北超、武漢昌、高德義、孫佩深

◇熱河省（二四名）關平一郎、五十嵐利貞、村田谷一郎、佐藤久哉、松本龍松、長谷川秀雄、清水新一郎、清水正男、池松岩熊、舟橋敬三、高辻長吉、高井馮、池邊龍之助、平林千幸、山下定吉、王家驂、王世佐、李春林、由忠懿、趙秉□、葛□、陳永濤、王家楨、尹荊山

◇龍江省（二六名）濱田健治、及川榮、高島次郎、平岡專吉、小管義博、山中賢三、山傑虎一、長井健爾、江口養雄、前田良助、竹崎牧二、田島貞夫、佐藤聽春、柴田源助、田村順三郎、長坂次郎、衛藤福馬、森茂、張有昌、金鴻潤、董萃峰、王漢恩、李廣珍、劉家祥、劉山洪公川

◇安東省（三二名）小林博、横山正士、河本七三郎、三浦學一、赤木幹一、坂藤正長谷川幸一、吉丸鹿之助、中國秀雄、三井啓、日高明所政武、下川興市、金子龍次、小川正夫、山口正助、東田重次、林田實、淵上智公體俊、王忠信、董長順、周連仲、馬鳳翔、劉星一、關恩廣、吳雙祺、高廷鈞、掇焜桃、安齊之、邵立秀、初楓山

◇間島省（一八名）宇波彥次郎、松野繁藏、伊藤孝仁、雅利、田中寬、花田萬美、宗前清正、豐田武夫、澤田成泰亨、朴勝夏、金洪奎、文祓男、金石俊、盧起燕、金學駿、白泰雪、鄭立容、王宜先

◇三江省（二四名）近藤國次郎、岸理一、小林一、內山利滿、田中誠、原秀五郎、福元精、鈴木常雄、小川義太郎、三好廣士、小林與一、小川洋、佐藤義夫、水谷芳夫、松田一人、保利電、葉福增、高其達、□炳煌、劉延鴻、王德良、金守箴、趙國義、張殿發、韓□

◇通化省（一五名）專當龍一、鵜池勇次、瀧田通夫、荒木三郎、吉田豐作、宮崎等、兪南鎮、王文吉、許文廷、張萬春、呂聖恩、朱家語、史貴民、楊朝賓、齋兆鵬

◇牡丹江省（六名）林靜、仲森政郎、中西岩憫、青木恪三郎、郭殿輔、于祥雲

◇黑河省（九名）坂房吉、山田修、古賀哲二、迫田清二、小泉和一、小宮秀信、堤清雄、王光溥、鄭子富

◇興安東省（九名）伊藤裕一照、共毓雄、花島淺吉、角張繁、西脇弘康、政池直七、相原春雄、郡司彥、何晉札布

◇興安南省（一六名）小橋正美、中間陽吉、丸山實茂、木弘毅、士岐龍雄、伊藤茂雄、中川錦一、柴崎章雄、小野眞末、金子次男、鎌田秀逸、高田喜久壽、鎌田清二、達瓦敖斯爾、那木四來札布、鳥爾根達賚

◇興安西省（一六名）齋藤倫一、和田富彥、綠川勝治、江口猶喜、川戶元臣、鈴木利雄、川野鼎三、小川寬、岡田利之助、都甲文之、吉田保、緒方則重、佐々木清臣、張蔭玆、那孫孟和、察隆阿

◇興安北省（一一名）安本美喜三、鈴木良、岡部理、吉田一盛、關直熊、山崎常吉、堀田太郎、藪野好一、大久保政則、辻源美、西村秀雄

新京特別市（一五名）金平濟藏、渡邊保雄、木村吾一、內田俊夫、一由守國、村田義信、吉岡清、藤本稻生、海澤節治、中村嘉治馬、沼田他人良、槇谷好彥、闞雅彬、王景陸、周萬鵬

◇蒙疆地區（二〇名）岩崎敏德、飾部正輝、門馬誠、平部俊雄、宮城義滿、山本宗城、武進、大和健一、石川十四郎、大日方秋男、外山登一、森友三治、猪股治男、大津留正一、龍川淳、余越貞、尹世煜、吳穗和、王振國、石□

驛を出ると腹が立つ!

「國都に着いて驛を出たとたんに腹が立つやら呆れるやら」これは友人からよく聞く言葉であるが、此の頃私も旅行するやうになつて、しみ〴〵躍進滿洲國の國都としてこれぢやどうかと思ひました、驛を出ると數台のバスが雜然と停めてある、横腹を見ると2、3、11、4、なんて文字板が下げてある、と思ふと同じ4、2、なんて番號の車があつちにも居る、さてどれが何時出るのかと案内子(青い腕章をつけた人)に問へば「これ」と指さして敎へて呉れる、が待てども〳〵運轉手君も車掌も來ない、はてと思ふ頃にはずつと後方に居た車がブーブーとお先へ走り出す、私は見送つて腹立つばかり、敎へて呉れた人をなじつて見ても「そうですか」と何處吹く風、えゝバスばかりが乘物でないわと馬車の處へ行くといくら呼んでも來てくれず、あいた車に乘つても馬車夫は動く樣子もない、行け!と云へば「ブシン」と答へてうそぶいて居る、さてこの馬車は動かんのかと思へば仲々、女の人など來れば手荷物をとるやうにして乘車をすゝめる、お客のえり好みも甚だしい、腹が立つやら呆れるやらこれぢや氣短かな私でなくとも怒るのは當りまへでせう、他の土地へ來て第一歩の印象!今更私が云ふまでもないが、やんやと金を使つて宣傳しても觀光事業關係者がいくら頭をひねつても一事が萬事實際がこれぢやね、當事者の一考を希望します (丁生)

人絹、人纖にも「統制を實施か」
八、九月頃具體化せん

原棉及び綿製品統制法は來る廿五日愈々公布されることになつたが綿製品の需要增大と並行して近年著しく需要の增大を見つゝある人絹、人纖糸及び織物に對しても同じく統制を行ふことになる模樣である、即ち原棉手當の窮屈から人絹、人纖織物の需要が益々伸びて來る傾向あるに鑑み今回の綿業統制法のみにては完全を期し得ないのでこれを纖維製品一般に擴大し、重要產業統制法に追加し、織物業のうちに全部を包含せしめ人絹人纖製品をも統制せんとするものである、即ち人絹糸については稅率變更以前には百瓩につき百九十六圓三十六錢の課稅であつた爲め約八十%內外の密輸を見たものであるが百瓩に對し二十圓五十五錢と引下げを見るに至り輸入の活潑を見たものであるが、現在滿洲向として日本側の決定された數量は三月以降六月迄の四ヶ月間分の割當は千二百七十三萬平方碼である、これが現在迄は內地生產業者から輸出業者の手を經て輸入業者に渡り、元賣捌業者の手に入るもので、この間に相當の投機性を包含してゐたものであるが、統制に當つては輸入業者と元賣捌業者との間に綿聯が介在し一切投機的取引を廢し適正なる公定價格を定めると共に綿聯の手を通じ配給の圓滑化を圖らんとしてゐるもので、現在輸入商も大小その數多く業者との摩擦も考慮され實施の具體化は八、九月頃と思はれる

蔬菜增產打合せ

滿鐵側よりは奉天總局、吉林牡丹江、哈爾濱等各鐵路局の指導關係人參集全滿主要都市を中心とした蔬菜の增產に關し種々打合せをなし隔意なき意見の交換を行ひ午後一時散會した、これが具體化については再び會合打合せを行ふ筈

優秀代用品展 奉天で開催

滿洲發明協會では奉天支部開設を記念して來る廿五日より五日間公會堂に奉天商工公會と共同主催の下に優秀代用品展覽會を開催、又廿七日午後六時より滿鐵記念會館で大陸科學院長鈴木梅太郎博士その他斯界のエキスパートによる記念大講演會を開催することゝなつた、優秀代用品展覽會は時局下における物資總動員の必要と國內資源の活用の徹底を期すべく商工省が日本全國で巡回展示したもので、滿洲では大連を皮切りに奉天、新京、哈爾濱で開催するが出品點數實に三千餘點に及び日本が世界に誇る豪華な代用工業品揃ひである

濱江省の奬勵 農作物調査

濱江省開拓廳では農產增殖五ヶ年計畫の實施奬勵に伴ひ、これ等奬勵作物に對する生產費の常識的推定によることを許さず、しかも地方の氣候、土質等の自然的條件その他經濟的條件により差異ある爲、これが實體を調査し、併せて今後の農業政策樹立ならびに增產奬勵に資することに決定したが、調査計畫は左の通りである

一、概況調査 縣を以て主體とし奬勵作物に對し技術的自然的條件または農家經營形態による作付けの概況調査を全面的に實施する

二、精密調査 生產費調査の精密なる調査を全面的に實施することは困難であり、これが實施に當つては周到なる研究を要するため本年度においては省直接これに當り正確な生產費の實態を明確にし增產五ヶ年計畫の遂行に資する

なほ以上の實施及び調査要領並に調査時期に關しては目下農林科を中心に研究中である

北滿江運局
四月一日開局式

北滿水運の綜合統制機關として舊航業聯合局を接收し近く北滿產業開發線上に華々しくデビューすることゝなつた北滿江運局は目下宇佐美哈鐵副局長を委員長とする設立委員會を中心に開設準備中であるが遲くとも廿五日迄に諸般の準備を完了し四月一日南崗鐵道倶樂部で宇佐美、野本正副局長以下新局員全員並に在哈滿鐵機關代表、一般來賓多數參列の下に盛大な開局式を擧行し輝しきスタートを切ることゝなつた、尙局長以下局員の發令は本月末行はれる豫定で課長以下幹部は概ね設立準備委員より任命を見るはずである

我外務當局重視

【東京國通】第二次日印通商協定は來年三月末をもつて滿期となるので、外務當局では近くこれが改訂交渉を開始すべく準備中である折柄インド政府は英印協定を改訂し英國製綿布に對する特惠關稅を更に引下げるに至つたとの報はわが外務當局には未だ現地よりの公電なきも頗る重視してゐる、即ちインド政府がかゝる差別的態度を執つたことに對し甚だ遺憾なりとし公電を待つて右事實を確めた上、場合によつてはインド政府に對し强硬抗議を行ふとゝもに近く行はるべき日印協定改訂交渉に臨む態度も相當の決意を要するやも知れずとの見解を持してゐる

吉林工業都市
建設委員會近く誕生

第二松花江ダム完成を二年後に控へ吉林を目指して重工業會社の進出はすでに滿洲電化、吉林人造石油の二社があり、更にこれをめぐつて幾多の子會社工場が豫想され、特に今年に入つて以來日滿各地からの下調査或は調査依賴が急增してゐるが、省市公署、商工公會ではこれら會社工場の誘致に萬遺憾なきを期するため、日本中小商業者移住の下調査のため來吉した商工省椎野事務官、根岸技師を迎への關係機關合同の懇談會の際吉林を工業都市として發展せしむるには權威ある機關組織の必要が痛說された結果、吉林工業都市建設委員會を組織、在來協和會、市の同委員會を統合し技術方面に明るい人を入れて各會社工場誘致は勿論各種調査に當り多數資本家が安心し企業を計畫し得るやう便宜を圖ることになつた

郭前旗緬羊十萬頭計畫

吉林省郭前旗は省內唯一の蒙地で土地の三分の一は天惠の牧野に惠まれてゐるが未だ緬羊旺んならず現在約五十畝につき一頭といふ貧弱振りを示してゐるので、省では旗農事合作社と協力し五ヶ年十萬頭計畫を樹て牧畜の振興を圖ることになつた、その方法としては農事合作社より家畜購入の低利資金を借入れ每年約一千頭を購入、旗民に貸付けて緬羊實行合作社を組織せしめ緬羊の增殖を圖るが緬羊は蒙古在來種で本場赤峰方面より購入の豫定である

金融合作社の特別保證貸款
本年度貸出方針決定

金融合作社では社員に對する普通貸款の外に康德三年以來小農に對し所謂特別保證貸款を實施し來つたが地方の要望とその效果の絕大なるに鑑み經濟部及び產業部兩當局と協議の上更に本年度も原則として金融合作社をして特別保證貸款を實施せしむる事に方針の決定を見、各關係方面に對し此の旨指示した、因に右特別保證貸款は從來農村金融機關として活躍しつゝある金融合作社が內容の整備、業務の進展に伴ひ細農に對する保證貸付に乘出したもので五人組の相互保證團體を結成せしめその團體に對し貸付けるもので之が開始は康德三年に始まり爾來之を實施し本年度においても約三千一百萬圓の貸出を行ふ豫定である、なほ各年度の最高貸出額を示せば左記の如くで、之が結果は農村經濟に非常な福音を齎らし地方民及び協和會方面では之が適年實施方を熟望してゐる

年度別	總貸出額	貸出總人數
康德三年度	九九、九三八圓	一六、六八五人
康德四年度	七、二三〇、六四四	一四二、八五五
康德五年度	一六、五二一、六九〇	三三七、九四〇
本年度豫定額	三一、六〇、〇〇〇	九八七、〇〇〇

蔬菜增產打合せ

人口の急激な增加に伴ひ滿洲國內における現在の蔬菜生產狀況では到底供給の萬全を期する事を得ず、延いて國民保健の上にも影響するところから產業部農產科ではこれが增產について考究中であつたが輸送その他技術的及び地域的關係から滿鐵と打合せる必要あるため廿三日午前十時半より軍人會館に產業部より津田農產科長、開拓總局各關係官、

カルカッタ麻袋の輸入促進交渉
特產中央會業者と會合

外貨獲得を目的とし大豆その他の特產品の輸出增進策が種々研究されてゐる折柄、最近における麻袋の不足は愈々急を告げ新京においては一圓十錢と大連公定相場の五十九錢を全く度外視した暗相場を呼び需給關係はますます逼迫の傾向にあるかくては大豆自體が對歐輸出につき既に逆鞘關係にあるため輸出上不利な立場にあるに加へ益々之を加重する結果となるので產業部では既報の如く大連の外、月末迄に哈爾濱奉天、四平街、新京の四ヶ所に麻袋配給組合を結成せしめその配給の圓滑を期せんとしてゐるが、麻袋價格の昂騰は若干思惑によるものがあるにしても實需が中心となつてゐるので特產中央會では之が對策として利豐、豐隆兩洋行の信用によるカルカッタ麻袋の輸入につき積極的交渉を行ふことゝなり廿三日午前十時よりヤマトホテルにおいて中央會の小林常務はドレイフース(利豐)、ワッサルド(豐隆)兩氏のほか日本側輸入者との間に種々懇談を遂げたが、麻袋不足緩和策の一助としてその成行きは注目されてゐる、なほ現在カルカッタよりの輸入は年五百萬枚に達してゐる

英印綿業協定改訂
英製綿布の稅率引下

【ボンベイ廿二日發國通】インド政府は英印の綿業協定を改訂、英國製綿布に對する特惠關稅率を從來の從價二割五分乃至二割から一割七分乃至一割五分に引下げることゝなつたが これが實施を見れば日英綿布のインドにおける逆別待遇は從來より甚しく日本品は甚大なる壓迫を蒙るものとして頗る重視される

印綿業者不滿

【ボンベイ廿二日發國通】英印綿業協定改訂成立に對しインド側一般は右をもつて英國が屬國に課した不公平の一例であるとし、强壓的な英本國の遣方に不滿の色を有してゐる、即ちインド紡績は對英關稅引下げに加へて過般實施の棉花輸入稅倍額增徵による原棉高と二重の打擊を受け一方的にランカシアを利するインド綿業壓迫なりとしインド當業者の意見を無視した遣方だと非難の聲高く國民會議派の機關紙ボンベイ・クロニクルは廿二日の社說で立法議會は新協定に對する批准を拒否せよと論じてゐる、然しながらこれが實施權を印度總督府が有してゐる以上立法議會で相當問題となるとも結局同協定の實施は必至であり、新協定實施の暁はインドの業界に打

滿洲曹達利益金處分案

滿洲曹達では來る二十五日同社に定時株主總會を開催、左の如く利益金處分案を決定する(單位圓)

項目	金額
總收入	二、六六一、三三六
總支出	二、〇九〇、〇八六
差引利益金	五九一、二三九
(利益率一九、七%)	
前期繰越金	三三一、一六八
合計	八二一、四〇七
右處分	
法定積立金	四一、〇〇〇
特別積立金	二〇〇、〇〇〇
役員賞與基金	一八、〇〇〇
從業退職手當基金	一五、〇〇〇
株主配當金	二四〇、〇〇〇
(配當率八分据置)	
後期繰込金	三〇七、四〇七

前週中特產市況

中銀調査=前週中(十三日―十九日)特產週況左の如し

△大豆 前週央來反落商狀裡に越週した本品は本週に入るも引續く地場筋、マバラ筋の買進みに週初大連現物七圓六十二錢、哈爾濱近物六圓廿七錢と前週末より更に二錢乃至三錢方低落したが、跡ドイツ向高値成約の快報に輸出筋、油坊筋の買氣を喚起し氣配硬化、週央十六日大連現物七圓八十錢と哈爾濱近物六圓四十五錢へ反騰した、その後も品不足によゝ麻袋價格の暴騰とこれに隨伴する證券物海奧地一般雜穀高、神戶粕高を眺め買氣益々强く、翌十七日へ(金)大連現物七圓九十錢哈爾濱近物六圓四十錢と週央より十錢乃至二錢方、週初より廿八錢乃至廿錢方、急奔騰、昨年七月來の新高値を示現、異常の活況を呈したがこの邊の高値には買氣續かず警戒人氣も擡頭、地場筋、マバラ筋の利喰賣を誘致、週末相場は大連現物七圓八十七錢、哈爾濱近物六圓四十五錢と小反落を見せ一服商狀裡に越週した

△豆粕 週初原料大豆の軟調を眺め大連現物二圓五十五錢五厘と前週末より一錢方低落凡調に始まつたが、跡原料大豆强調を眺め輸出筋の小口買に漸騰、週央十六日大連現物二圓五十八錢五厘と週初より三錢方反撥その後も原料大豆奔騰、神戶粕硬化を入れ輸出筋の買氣强く、週末大連現物二圓五十九錢と先の高値より更に五厘方上伸、週中の高値を示現、底堅商狀裡に越週した

△豆油 週初日商、輸出筋の買進みに大連現物十七圓八十五錢と前週末より五錢方下伸、跡原料大豆堅調を眺め日商、南支筋の買氣益々强く續騰、週央十六日大連現物十九圓臺乘せ十九圓恰度と週初より一圓十五錢方反騰、昨年六月來の新高値を示現、異常の活況を呈したが、この邊の高値には警戒人氣現はれ伸惱み、十九圓に釘付

△高粱 前週末活況を呈した本品は、週初他品安を眺め奧地筋の利喰賣進みに大連現物五圓九十七錢と前週末より五錢方低落、翌十四日に至るも引續く奧地筋の賣物嵩み、大連現物五圓九十一錢と更に六錢方低落、週中の安値を示現したが跡他品堅調の折柄この邊の安値には地場筋、實需筋の買氣を喚起、氣配硬化、週央十六日大連現物六圓臺復歸六圓十一錢と先の安値より廿錢方急反騰、跡依然たる他品の猛騰と麻袋急騰を眺め續騰、週末他品不調乍ら大連現物六圓廿六錢と週央より十五錢方、週初より廿九錢方奔騰、昨年十二月來の新高値を示現强調裡に越週した

△麻袋 大連商品取引所麻袋依然出來不申、現物は品拂底に古麻袋は異常の高値を呼び紅印七十八錢見當であつた、奉天にして鐵筋九十錢見當、新京は二月分の配給未だ出來ず、依然現物なく相場は全くノミナル、週初八十七錢見當、週末は九十七錢の相場にて形勢混沌哈爾濱、週初八十四錢五厘跡ヂリ高にて週末は九十錢見當であつた

商況欄 二十三日後場

各地株式市況

●大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品新	二三五)	二三五)
東新	一三五七)	一三〇〇)
滿業新	七八〇)	七七〇)
鐘紡新	一四二)	一四八〇)
新鐵	七七二)	七七二)
滿鐵新	一	一
大新	六六二)	六六七)
豆新	[illegible]	一
土木	一八一〇	一

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
滿取	一	一
東新	一三六〇)	一三六〇)
大新	一	一
滿業	一	一
同新	一	一
日置	一	一
五品	一	一
鐘紡	一	一
滿鐵	一	一
同新	一	一
新甲	一	一
電乙	一	一

新京取引市況

●大豆

限月	寄	引	出來高
先物	六、九五	六、九八	七四車
三月限	七、〇〇	七、〇四	二四車
四月限	一	一	一
五月限	一	一	一
六月限	一	一	一
七月限	一	一	一

●高粱

限月	寄	引	出來高
三月限	一	一	一
四月限	五、二五	五、二五	三二車
五月限	五、三五	五、三六	二一車
七月限	一	一	一

手形交換高(二十三日)

一六二枚 一、二八九、五二六、九四錢

家庭

豆ニュース（三月二十四日）

◇三中井百貨店
▲お菓子まつり
▲全店春もの賣出し
▲第六回春の三優會

◇寶山百貨店
▲スパイ防止展
▲ヒスイ陳列會
▲盛り菓子特賣會
▲春の呉服雜貨賣出し

◇みしまや呉服店
▲春物荷造新柄發表賣出し

◇乾寫眞機店
▲第八回カメラ交換會（三十一日迄）

女學校を出たら
身嗜みもいよ〳〵女らしく
皮膚の手入れはかうする

螢の光を慕つて校門を出ればあなたはもう女學生ではない　社會人としての明日が待つてゐます、制服をぬいだあと今まで打捨てゝあつた皮膚の手入れをしませう

×

使用するクリームが自分の皮膚に合ふかどうかは簡單に試驗出來ます、そのクリームを顔全體に塗つて一時間程放置しておきます、それで鼻の頭が光るとか頬の肌理が開いて來るとかいふことでしたらあなたはつまり脂顔ですからそのクリームは適當ではありません、アストリンゼント化粧水（收斂性の化粧水）のやうな中和性のものをお使ひになるのがよろしい、またアストリンゼント化粧水で輕く顔をマッサージして、後が赤くなるとか皮膚に浸みるやうな場合はつまりあなたは乾いた膚の方ですから、クリーム類の給與が肝腎になります、一般にはペルツ水のやうな化粧水で洗顔のあと必ず手當するのが輕便で、これも皮膚の脂の多少によつてリスリンの分量を加減するやうにします

×

それでは、脂顔の方には、ナイトクリームのやうな油性クリームは必要がないかといふとさうも行きません、皮膚にも榮養が肝腎で（乾いた膚の方のやうに就寢前に顔一杯に塗つて寢るといふ程ではなくとも）せめて入浴の際に少量を塗つて湯氣と一緒にクリームの養分が毛穴に吸收されるやうにします

×

大體クリームを塗つて寢につけば朝の洗顔はこれを洗ひ落す程度がよく、石鹸でゴシ〳〵やるのは考へものです、殊に皮膚に合はない石鹸は吹出物の原因になりますから、糠とか洗ひ粉とかを使つて最後の清水の中に少量の硼砂を入れて顔を拭くといふ心がけも春なればこそ必要になつて來るのです

子寶のない……原因は婦人に多い
最も多いのは子宮發育不全
效果あるホルモン注射

子寶が欲しいのは誰方も同じですが、世間には永い結婚生活に一人の子寶も得られず、悩んでゐる方が隨分多いと思ひます、子供がないために家庭も淋しく、いろ〳〵な悲劇さへ生れますが、子供が出來ないといふのは夫婦のどちらにか

原因 があるので、これを醫師の立場から見ますと、その病的な原因さへ除けば當然子供は出來るのです、不姙の原因はいろ〳〵あつて、勿論夫の方にある場合もありますが、子宮の發育不全によるものが一番多いのです、子宮發育不全は先天的のものと、後天的のものとあつて、後天的のものは十一、二歳から廿歳位までの發育盛りに傳染病に罹つたことが原因となつてゐるものが多く、また一人だけ子供が出來たが、その後はどうしても出來ないといふやうな方は子宮後屈とか内膜炎

又は 喇叭管炎などが原因して居ります、寒い時などに腰が冷えるこれではとても姙娠しないなどといつて温泉などへ行く方もありますが、發育不全の場合は發育不全のために冷えが來るのですから、たゞ温まつたから子供が出來るといふものではありません、この發育不全の治療法としては注射と内服とによる外はありませんが注射は昨今ホルモン注射が盛んに應用されてゐますが、これによつて子寶を得た方が澤山あります、つまりホルモンの注射によつて子宮の完全な

發育 を促進させるわけです、このホルモン注射をした上、更に榮養分を攝るとか温泉へ行くとかすれば一番よろしいのです、榮養分としてはヴイタミンB（胚芽米、七分搗米、トマト小豆、夏蜜柑等）を多く攝り温泉は炭酸泉がよろしいが、温泉は長く行つてゐたからといつて效果があるわけではなく、大體姙娠は月經と次の月經との中頃にするものですから、その間の十日間位行けば結構で、この期間にちよい〳〵お出かけになることをお勧めします、勿論御主人御同伴です、また中には夫婦共健康で何も欠陷がないのに子供のない御夫婦がありますが、これは原因不明の不姙とされてゐます、これにもホルモン注射が效くものです、それから結婚した

當座 は暫く子供が欲しくないといふので避姙をやつてゐた方で、子供が欲しい頃になつても子供が生れないのは多く内膜炎を起してゐるためです、夫が性病の時はそれが慢性になつた時は子供が生れるものですが、子供が生れたから性病が全治したといふ證據にはならないのです、不姙の場合は長く放つておく事は禁物で、結婚して三年經つても子供がない時は不姙症だといひますがこれは結婚年齢が比較的早い時の時代で

相當 現在のやうに適齢期が遅れてお互に成熟し切つて居れば結婚して一年も經つて子供がなければ不姙症と見ていゝので、早速專門醫の診察をお受けにならないといけません

惘好なのに成績の悪い子
檢眼が必要です

文部省の『學制體格檢査規定』に依りますと『視力一、〇以上は正視とす』となつてゐます、しかし裸眼視力と眼の屈折狀態（遠視、近視）とは平行するものでなく、〇、五或は〇、六の視力しかなくても正視があり、また遠視にも一、〇以上の視力のあるもの、〇、五、〇、六しかない視力も遠視があるといふ工合で、極めて複雜なものです、學校の檢査表で一、〇以上の視力があるから、直に正視であると認めるのは非常に早計なわけです

（一）遠視 成績不良の者は遠視に最も多く見出されます、遠くを見るのにはひどく疲れるが、黒板を見るのは不自由しないために當人も氣付かずまた周圍の人達も子供には遠視がないなどと思ひ込んでゐるために成績が落ちて了ふのです、つまり眼の低いのが遠視ですが、幼兒は眼が十分に發育しないので、殆ど此の遠視なのです、それが或る年齢に達して發育し、遠視でなくなるのですから、子供には割合遠視が多いことを考へねばなりません

（二）斜視 外斜視の者も決して成績は良好とは云へませんが、割合に關係は淺いのに反して、潜伏性の内斜視は遠視と同樣に成績を低下せしめてゐます、潜伏性内斜視とは、片方の眼を閉づると他の一方が内側へ寄るものです

（三）近視 近視の者は餘り成績はよくなく、また近視、遠視、斜視でもない眼のいゝ子に學校の出來ないのは少いことは勿論です

（四）眼鏡 之れは常識と一致して度の合つた眼鏡を掛けた者は成績は悪くなく、合はないのには成績不良が多いやうです

（五）疲勞 讀書して疲れるかどうかの回答をとつてみますと、疲れない子には出來る者多く、成績不良の者には極端に疲れる者がゐますし――内斜視と遠視が最も問題ですが、特に遠視は放つておけば神經衰弱精神病になる者さへある事實と考へ、出來るだけ早く發見して眼鏡をかけるやう注意すべきです

家庭醫學

微熱ある人には昆布茶がよい
バセドウ氏病にも効く

微熱が出るとすぐ肺結核の初期を考へますが、さうばかりでなく肺炎や下痢のあとにも出るし、又子供などでは、格別原因もないのによくしつこい微熱をだしたりするものです、このやうな場合、人によつてすぐ解熱劑を用ひたりしますが、醫者がよく診察した上に呉れるのならとも角、勝手に求め服むのは却つて悪い結果を招くことがあるので注意されねばなりません。

＝微熱とヨード＝

何の場合でも微熱があるときに一般の人が用ひて少しの副作用や危險もなく、しかも非常に效果があるのはヨード分を取ることです、ヨードが微熱に效果があるとは以前からも云はれてゐたのですが、殆ど試みる人もなく、最近これを臨床的に試みて、大變效果のあるのを實際に知り得ました、殊にヨードを取る上に一番簡單で、好きな人にとつては何よりのお茶代りともなる昆布茶をのんでゐて、それだけで厭なしつこい微熱がとれるのですから愉快ではありませんか。

＝昆布茶用ひ方＝

御承知のやうに昆布の中にはヨードの相當量が含まれてゐますので、普通に昆布茶用として賣られてゐるあの刻み昆布や粉末昆布を大體ひと摑み（十グラム位）を茶碗に入れ湯を注ぎ、これを一日三回飲めば宜しいのです、最初一週間か十日の間は同じ濃さのを用ひ、それで微熱が去ればあとはピッタリ止め、尚效果がなければ前の倍の濃さのものを飲み、段々昆布茶の濃さを増してゆき、最後にそれでも效果がなければ一たん中止して一、二週間たつて後また最初の薄いものから段々一週間ごと位に濃いものを用ひて行きます。

＝其他にも効く＝

これで大抵の微熱はとれるのですが、勿論微熱の續く間は出來るだけの安靜を守るのを忘れてはなりません、この昆布茶療法は單に微熱だけでなく、廿代の女性に特に多い、眼玉や喉が無氣味に飛び出し死亡率の高いバセドウ氏病やまた一般に痩せた人の肥滿療法の一つとして效果があります、たゞ昆布茶はどうしても嫌ひな人は、一日量一―二グラム位のヨードを服用されても同じ效果をえます

布地によつて熱の加減する
一番熱に弱いのはやはり毛織物です

アイロン

アイロンをかける場合その熱については一般に無頓着のやうですが、衣類は總じて熱に對して弱くまた布地によつて熱に對する強さが違ひます例へば羊毛製のものは一番弱く、次は純絹及び人絹やス・フで、植物繊維である麻や木綿は比較的強い方ですが、これから當分毛織物や純綿、麻類は手に入りませんからアイロンを御使用になる時は特に注意しなければなりません

（毛織物） 毛織物は熱に對して非常に弱く、乾いてゐる場合は攝氏百度で弱り始めます、從つてアイロンの熱は弱くすると共に充分濕りを與へてかけることが大切ですアイロン光を生じますから當て布をすることは申すまでもありません

（絹類） 絹物も熱にはあまり強くありませんし、殊に絹物は薄い生地が多いのでアイロンの熱度を下げ、又ぢか掛けないことです、當て布は薄目のもの又は日本紙を使用して下さい

（人絹とス・フ） 人絹もス・フも絹と同じ程度ですから、やはり余り強くない熱で裏からかけ又當て布をした方が安全です

（木綿と麻） 熱に對しては比較的強い布ですからアイロンの熱は相當強くてもいゝのですが、衣類を永持ちさせるにはあまり強くない熱でないといけません、萬一誤つて少し焦げ目をつけたやうな時は次のやうにすれば大抵直ります

【白色木綿・麻・人絹】苦鹽をつけて直射日光に當てゝ乾かし次に薄い漂白粉で晒します

【有色絹・木綿・麻】苦鹽五勺、グリセリン一勺を混合したものをつけて日光で乾かし、これを一、二回繰返します、完全に直らない時はグリセリンの代りに醋酸を入れたもので同樣に處理します

【白色絹・毛】苦鹽をつけて日光で乾かした後オキシフールをつけて日光に晒します

牛乳は空腹の時は禁物
固まつてしまふ

空腹の時牛乳を一合グッと飲むとお腹がふくらんだやうな氣がして、何だか牛乳がお腹の中で固まつてしまつて消化しないやうに感じます、一體牛乳には蛋白質が三・五％内外含まれてゐて、その蛋白質は熱によつて固まる性質があり、胃の内部の温度は攝氏卅八度位、それに酸もありますから牛乳は胃の中で固まるのです、ところが御飯やパンを食べた後牛乳を飲んでも決して不消化のやうな感じを起さないのは御飯やパンの中に牛乳がしみ込んで粒々に小さく固まるためによく消化するからです、從つて牛乳は空腹の時に澤山飲まないことで、何か他の食物と一緒に飲まないといけません

ラヂオ　けふの番組
「M・T・O・Y 新京放送局」廿四日（金曜日）

※朝※

七、〇〇（大連）ラヂオ體操、入港船のお知らせ
七、二〇ニュース
七、二五（大連）初等滿洲語講座　秩父固太郎
七、五〇（大連）朝の音樂（レコード）
管絃樂
一、レオノーレ序曲第一番　ベートーヴエン作曲　アムテルダム、コンチエルトゲブー管絃樂團　指揮　メンゲルベルグ
二、レオノーレ序曲第二番　ベートーヴエン作曲　ロンドン交響管絃樂團　指揮ワインガルトナー
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（安東）家庭講座　春の盛り花の投げ入れ　大西ツエコ
一〇、二五（奉天）料理獻立
一〇、三五（奉天）家庭メモ
一〇、四〇（大、新）經濟市況
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

※晝※

〇、〇一晝の演藝（レコード）
管絃樂
一、行進曲丘や谷を越えて
二、行進曲アルゴンネル
三、ツイゴイネルワイゼン
四、行進曲アルプスの村
五、ストランベルゲル湖の夏の夜
六、山からの御挨拶
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（大・新）經濟市況
三、〇〇（大・新）經濟市況

東京無線

三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東京）ニュース
四、四〇（大、新）經濟市況　氣象通報、ニュース
五、二〇ニュース「鮮語」　修養講話「鮮語」禪的修養に就て　朴八陽

※夜※

六、〇〇（東京）子供の時間　世界の名作から（三）竹取物語（一）　脚色並演出　東京放送童話研究會
六、二〇（東京）コドモの新聞　村岡花子
六、二五（大連）趣味講演　季節のカメラ趣味　土田寛一
七、〇〇（東京）ニュース、職業紹介、告知事項、今晩の番組
七、三〇（東京）國民歌謠　合唱　コーロ、エコー　ピアノ伴奏黒坂アキ子
新鐵道唱歌
一、東海道線（東京〃神戸）
二、東北本線（上野〃仙台）
三、信越線（高崎〃直江津）
四、北陸線（直江津〃金澤）
七、四〇講演　滿洲軍人後援會に就て　滿洲軍人後援會事務理事　恒吉秀雄
八、〇〇（東京）長唄交響樂〃銀座交詢社講堂より中繼〃
鶴龜　唄　吉住小三蔵　同　吉住小佛次　外　三味線　稀音家和三郎　外　鳴物　望月長之助　外　管絃樂日本放送交響樂團　指揮　山田新作
八、二〇俚謠（松本）木曾節　木曾のかのりさん保存會　（鹿兒島）鹿兒島小原良節　吉本はる　外　囃子
八、四〇（東京）浪花節　間重次郎　松風軒榮樂
九、一〇（東京）時事解説
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解説　氣象通報、ニュース、告知事項、明日の番組
一〇、三〇今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間

死亡

▽隆禮胡同五二十號中丸喜代子（二十八）一月二日
▽興安大路陸軍官舎八十三號三歩一宏一月三日
▽吉野町一丁目二番地村山三郎（一）一月九日
▽寛城子站後街二十二番地岡村英美惠（三一）一月十一日
▽豐樂路二〇二號大倉兆野口宗男（二十六）一月十七日
▽大經路一ノ五關富保（五十一）一月十八日
▽神泉路電々社宅一號三木鑑二（二十二）一月二十五日
▽老松町五番地矢川ミサヲ（十九）一月二十日
▽吉野町二丁目八番地ノ二梶山崎彦（二）一月二十二日
▽入船町二丁目十五三心洋行二階西頭卓一（二）一月二十八日
▽大馬路二十四號高橋勲（三）一月二十九日
▽新發屯憲兵隊司令部官舎十四號鈴木マスエ（三十三）一月三十日

新刊

雄辯（四月號）

◇雜誌『雄辯』最近の發展ぶりは目覺ましい、四月號は議會開會中のお土産記事を提げ空前のハリキリ方を見せてゐるが、その中から大物を拾ひ上げること

◇勞頭論策陣の巨鯨は德富蘇峯翁の『精神日本の扶植と東亞興隆』――過ぐる紀元の佳節に中外に放送された名演説だけに、却つて珍重される逸品だ

◇今議會の名演説と目された鈴木正吾代議士の『國政の中心を國民の前に示せ』をこゝに再錄したのは名案だ、名演説の内容を知ると共に議會に於ける論議の面貌を知ることが出來るのに面白い清澤冽氏の『今議會の論戰譜』と併せ讀めばこの感は一層深い

◇事業界の新星大河内正敏博士の事業と人を解説した峰岡登氏の記事にも、時節柄賛意を表したい、中間物では『戰時下の景氣と世相を語る座談會』及び『勝間田善作翁と海南島』を擧げる

◇雄辯は恒例の全國青年雄辯選手權大會を今年も亦四月廿三日東都に開催するが、この雜誌のファンの中には手具脛引いて待ち受けてゐるであらう、本號にはその詳細も明にされてゐる、

婦人倶樂部（四月號）

◇婦人倶樂部四月號は三大附錄つき特大號だ、本誌は四六八頁、それで特價七十錢と云ふ國策値だ

◇夫婦仲のよい家庭といふものは人生の美しいものゝ一つであるが、本誌には亡き妻かの子夫人を偲ぶ岡本一平畫伯の感激深い追憶記があり、座談會に家庭圓滿で評判の方安部磯雄、牧野良三、山本忠興三氏を中心に非常に感銘される記事が出てゐる

◇奥陸顧問と銘打つた『家庭重寶セクション』は集めておくと結構將來にも役立つ記事だし『可愛らしくて長持する春の子供服の誌上講習』も家庭には重寶百パーセントである、創作には『讀切傑作』の特輯があり新掲載として久米正雄の『蒼天星』が登場、この作者は久々の顔出しだけに興味深く迎へられてゐる

◇附錄の一は『赤ちやんから一年生まで』健康兒、優良兒にする育て方といふからこれ以上國策に沿つたものはないその二が『活花實際寶典』其三が『國策ウイシャツ實物型紙五種』何れも時節柄主婦に喜ばれさうなものばかりである

現代（四月號）

◇八田嘉明相の『我が大陸發展の恩人』に始まつて『近衛霞山公と常陸山』小笠原長生『僕らの人物評論』にも人物傳ながらの新味も窺へて面白い

◇『列強の新鋭機をスパイする』岩瀬喜久男には時節柄の興味も深いが、スパイの跳梁については深く考へさせられるところある讀物だ、座談會には『女流花形紅焔會』といふのがあり、德川夢聲の司會が愉快だ

◇呼物になつて來た『讀切傑作集』には小島政二郎の『牡丹化粧』その他傑作が多い『元祿侍氣質』加藤武雄『滿音寺潮五郎『秀才選手』『佐々木邦『松田助八郎の娘』長谷川伸など面白く讀まれた

◇特別時局物として『海南島』南方十字星『北京の聖者』松本惠子『上海共同租界の實狀』上海の陥落などには誠心を拂つてよい値打が充分だ

（カツト……中野政行畵）

創作……

石の家（五）

部坂汎

俊一は眞面目に受取つて小山に話すと、小山は面倒臭さうに下に下りて來て、二、三圓をやつて歸してゐた。俊一は可笑しい所だなと思つた。

年が明けてから、服部は東邊道へ職について行つた。俊一は何故か芳子が淋しさうにしてゐる事を、感じないわけには行かなかつた。然し何と言つてよいのか、解らなかつた。

滿洲で二回目の春に春江は子供を生んだ。外に子守は雇はれなくて、俊一の背中に縛りつけられるやうになつた。俊一は壁の中で子供を背負ふのは別に苦痛も感じなかつたけれど、背負つた儘、外に使ひにやられるのは、たまらなく嫌であつた。中でも支那人に見られるのが、何よりも辛かつた。そんな時俊一は、次第に自分が僻んで行く事を知つてゐた。暫らくしてから春江が入院したので、俊一は學校を休んで、病院で子守をしなければならなかつた。俊一は學校を休む事は何でもなかつたが、（勿論學校を休みますと言つて出たのであつた）看護婦から、いゝお兄さんねと赤子をあやされた時には、自然と涙が出て來て仕方なかつた。芳子は、何とかして上げ度いんだけど、奥様が私は家にゐて呉れと言ふから、仕方がないのよと言つて俊一を慰めた。

俊一は病院で、僕は小山さんの給仕ですと云ふ態度は、成る丈けさけようとした。そして奥様とかお孃ちやんとか云ふ言葉は、言ふまいとしたその中に入院患者や、看護婦は、俊一が小山公館の給仕であるといふ事を、悟つたやうに俊一は思つた。俊一はなほも、幼い自尊心を保たうと努力したけれど、周圍からの、何故か馬鹿にしたやうな眼付きが、次第に俊一を默りつぽい、憂鬱な子供にして行つた。

間もなく芳子達は、俊一の次ぎの弟が死んだと云ふ電報を受取つた。二人は仲々信ずる事が出來なかつた。

「姉さん、善一は何時から病氣だつたの？」

善一は死んだ弟の名である。

「春休みになる頃、熱が出てゐると云ふ事は何時か知らして來たのだけれど―心配すると思つて詳しい事は、知らせなかつたのね」

「僕どうしても死んだと思へないんだ」

「私もよ」

二人は暫らく何も言はうともしなかつた。そして同じ悲しみを、姉弟は涙にかへてしく〳〵と泣いた。

「姉さん内地に歸らない？」

「今歸つてどうするの？善一はもう死んだのよ」

「實は僕、この家にゐたくないんだ」

俊一は興奮した眼で、乞ふやうに言つた。

「俊ちやん、あんたは仕事に負けたのね」

「姉さん、僕は一體何時迄こんな仕事をすればいゝのです？」

「あんたは仕事に根氣負けしたのね」

「……」

「あんたがどんな仕事をしてゐるか位、私よく知つてゐるけど……」

「僕はもつと男らしい仕事がしたいんだ。こんな女や支那人がするやうな仕事はもう嫌だ嫌だ！」

俊一はじつと頭をたれて口を喰ひしばつた。眼には涙が光つてゐた。

「俊ちやん私達此家を出なければならなくなつたのよ」

俊一は驚いた。そして聞きかへした。

「どうして？」

「内地から奥樣の親戚の人が來度いと言つてゐるの」

「それぢや……」

俊一は餘り突然なのに二の句がつげなかつた。

「旦那樣は私達を内地にかへすらしいんだけれど――ぢや喜んで歸る？」

「………」

「歸らなければならないわ」

「何處か滿洲で働けないだらうか。僕本當は内地に歸り度い等とは少しも考へてゐないんだ。只この家さへ出ればいゝんだ」

「さうね。私も考へたんだけれど、女一人と高等科も未だ卒業してゐない、私達二人では……」

芳子は不安であつた。自分一人なら何とかして行けても未だ世話のかゝる俊一を連れては、不安を抱くのも無理はなかつた。

「こんな事も考へたり、少し暇を貰つて、お寺に行つて善一にお經を上げて貰ひませう」

芳子は部室を出て行つた。俊一は死んだ善一の事が次ぎ〳〵と頭に浮んだ。俊一が一番よく喧嘩したのは善一だつた。時に友達の前では仲が惡かつた。それかと言つて、只二人の時には氣が合つた。或る雨の日に、友達に弟より弱いと言はれて、善一に喧嘩をしかけ、さしてゐた傘をぼろ〳〵にした事もあつた。又ある時は、善一の習字の宿題が仲々うまく書けないので、何回も書き直させてゐる中に、善一が遂に泣き出した事もあつた。滿洲に來る時、歸る時は何のお土產が要るかと言つたら萬年筆が欲しいと言つた事も忘れてはゐなかつた。

俊一は寺に行つて線香を上げる時、よく喧嘩はしたが、皆俺が惡かつた。許して呉れ約束した萬年筆は遂にやれんかつたが、屹度お前の分まで勉强して、偉くなつて見せるぞ、それまでは内地にも歸らないからな―と言つて、掌を合して拜んだ。

季節の地圖

菫川千童

大陸の風の中に演奏會が開かれる
蝶々はタンポポの花粉をつけて飛び
足の裏から黄金の童話が
やはらかな光の中で萬國旗を揭げる
赤いリボンの外套がやつて來る
青い帽子の羊が雲を食べに來る
その日
正午のサイレンはブリキのやうに
並木の枝には鳩がくる〳〵廻り
子供達は知らない國からやつて來る
あゝ旗の行列は公園に進んだ
爾撒の鐘は明るく
世界地圖が薔薇の如く散り
女が舞踏つて街を步いてゐる

―一九三九・三・一〇―

現代舞踊を語る（下）

木村駒子

古代日本に於てはすべて舞又は踊と言つて居りまして舞踊といふ文字や言葉は明治以後使用されたものであります。その舞の中で最も古いのはかの天岩戸の神事に初まり、久米舞といつて勝軍の舞踊とも言ふべきのがあり、五節舞といふのがあります。民衆的な舞踊には歌垣や踏歌や田の舞や倭舞、東遊び又の名駿河舞、縣舞、樂柴舞、これ等の民間の踊が次第に上流社會の手に移つて藝術化されやがては最初のものと似ても似つかぬ高尙なものになつたのは恰もフランスの舞踊黄金時代ルイ十四世の頃に於て種々の民踊が統一儀式化され宮中舞踊となつたと類似してゐます。日本舞踊はまた奈良朝時代に唐から移入された唐樂の樂器により編成され宮神樂となつて所々の社頭で祭禮の際行ふのはそれが日本に於て發達したものなのです。三味線といふ樂器は日本に創造されたものとは言へないまでも少くとも最も日本的特徴を發揮する樂器でこれも足利の末期に梅小路少將とかゞ琉球から蛇皮線といふ三絃の樂器を携へて歸つたといふことです。この三味線にいろ〳〵な小唄や流行唄をつけて踊つたのが先に申しました歌垣とかその他の民間舞踊の始まりです。後に東本願寺のひとりの僧によつて瑠璃と名づけた僧一流の經文讀誦調をつけて自ら都太夫一中と名のりました。これが一中節の起源です。それから歌舞伎の下座に三味線を用ふるやうになり近松門左衛門の文句にからんで、操人形身振芝居が起り此人形の振がまた歌舞伎の仕草の型として歌舞伎舞踊の中に採り入れられたのであります。歌舞伎舞踊の名手、そして、初代海老藏、國十郎、幸四郎、三津五郎等が輩出しました。所謂文化文政の爛熟期で三味線によつて常盤津、富本、長唄、淸元等が出來て日本舞踊の華が咲き始めたのであります。現在の日本舞踊はその江戸時代からの續きで三味線音樂、即ち淨瑠璃節、常盤津、富本、淸元時に長唄の歌詞に從つて振付けられた振事であります。そして江戸時代の名殘の家元といふのが大師匠として存在し、その家元の師匠からその名をもらつて「名取」となりそれ〴〵の流儀を敎へるといふわけです日本舞踊には藤間、花柳、西川、阪東、水木、山村等の諸流がありますが何れの流派も本質的に差異があるものではありません。例へば長唄の道成寺を踊るのに藤間流も花柳流もそれを踊ります。その踊る形に演技者の型が出來る。例へば藤間流は高尙とか花柳流は艶麗だとか西川流は輕妙だとか、それ〴〵その流の踊る線の强弱の付け所が異つたわけであります。そして所謂師匠の癖がその流派となつて家元について名取となつた者又は名取を志す者はその師匠の癖および振付を變更することは禁ぜられて居ります。自らの獨創を家元の許可なくしてなどすればそれは破門されて了ふのであります。私は諸有藝術は數年間に亘つて既成の理論及び技巧を學んだ後、自我の特質によつて新なる境地を開く即ち個性を活かして創作する所に價値があると信ずるものであります。その意味に於て日本舞踊が家元制度によつて發達を妨げられてゐる事を惜むのであります。私は幼少の頃から日本舞踊を修得いたしました。藤間、花柳、西川の諸流の家元について學びロシアン・バレーの創始者ミハエル・フオキンに西洋舞踊の伎法を學んで、初めて日本舞踊の世界に誇り得る藝術である事を自覺したのであります。

日本は今や東亞建設の大業に向つて全國の熱意が溢れて居ります。私は私の舞踊を携へて參りました。新興國滿洲のこの新京に腰を下したのでございます。藝術に於て優越するは文化の價値に於ての優越を意味します。如何に藝術が文化運動に大切であるかは申すまでもありません。この文化の普及に碎心して居られる諸兄姉と共に私の舞踊を以て、微たりとも君國のために盡すことが出來ますならば身にあまる光榮と存じます。

作中人物を甘やかす

―大谷藤子「山村の母達」（『改造』三月號）―

この作者のものとしては一風變つたものと言ふべきであらう。

山村に働く女たち、それも主として年老びた女たちの幾人かに視點を集めて、のんびりとした筆致で描寫してゐるのである。たゞし、のんびりとしてゐるのは作者の筆致だけで、そこに描かれてゐる生活相、殊に老びた者と若い者とが對立する家庭の姿などは仲々にけはしいものを持つてゐる。別にこれといふ筋はなく、二人の子供に去られ養子と家をまもる女、村の者の惡口ばかりを言つて廻る口の達者な女、山に杉を植ゑて三十年のうちにそれが茂るさまを豫想する女などが中心となつての群像圖なのである。

これも一つのリアリズム文學の形式なのであらう。ただいかにも人形細工か何かのやうに、さうした人物たちがフハ〳〵したものに見えるのは、どうしたことであらう。どうも文章の形の上では見えぬが、作者がこれらの人物すべてを甘やかし過ぎてゐるのがその原因なのであらう。これでは折角のリアリズムが泣きはせぬか、何としてもひ弱い感じを免れない。（御垣衛士）

學藝消息

△滿洲文學の日本譯『日本評論』四月號に古丁氏作「暗」が大内隆雄氏譯によつて紹介された

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編緝局宛一部御送附相成度し（係）

△興論時代（二月號）（東京市芝區櫻川町二、興論時代社）
△業務改善資料（三月號）（滿鐵調査部能率係、年し）
△關東局物價賃銀月報（一〇七號）（關東局）
△滿洲讀書新報（三月號）讀書、書籍についての諸記事を盛る、齋藤宗一「詩經と音樂」が注目される（大連市星ヶ浦水明町一九、滿洲讀書同好會、十錢）
△協和（三月十五日號）「滿洲國の財政策」「北鮮における同胞に生活を訊く座談會」文藝その他（滿鐵社員會、二十錢）

國都醫院案內

本欄一手取扱　滿洲國通信社

順天醫院　內科・外科・産婦人科・レントゲン科　院長 醫學博士 小澤友松　新京驛前　電3・三三九〇(受付)・三六七七(病室)　入院室完備

田島醫院　産科・婦人科　女醫 田島靜子　新京興安大路四〇　電2・二六〇七番

齒科　早川醫院　紫外線設備・レントゲン　錦町二丁目七　電話3・三二九六番

知識眼科　眼科專門【入院隨意】　醫學士 知識吉治　新京大和通り　電3・六六四六番

同仁醫院　皮膚科・泌尿科・性病科　三貞橋市 士博學醫　富士町二丁目　電3・二六〇六番

齒科　林齒科醫院　林久仁惠　榮町胡同二〇

小兒科　長春醫院　院長 德丸スガ　入院隨意・往診應需　新京神社ノ東ノ入ル　電3・六二四一番

三井耳鼻科　耳鼻咽喉科專門　新京日本橋通り　醫學博士 三井忠　電②四八八五番

興安病院　內科・外科・小兒科・性病科・Ｘ線科・物療科・産科・婦人科　院長 醫學博士 吉田秀雄　興安大路興亞街角　電話代表③五九一一

小兒科　淺井醫院　入院隨意　新京興安通郵便局ノ北へ約半丁　電2・一六〇五番

大森醫院　一般外科・內臟外科・痔疾性病　新京永樂町二丁目　電3・四七四三番

深町醫院　皮膚泌尿器科・性病科・內科小兒科・外科・耳鼻咽喉科・齒科婦人科・レントゲン科・物療科　院長 醫學博士 深町穗積　八島通　電(3)六六六八・三四一一・二七〇五・三三二番

豊榮堂醫院　專門 科病 病科 門 柳 花肛　日入場市設公路樂豐　電2・三二九七番

中市醫院　內科・産婦人科・花柳病科　東門前　電3・三九〇二番

康德醫院　內科・産婦人科・花柳病科　女醫 柴田すゞ　吉野町四丁目　電3・五三九七番

森堂醫院　內科・小兒科專門　院長 中島信之 銀允子　吉野町一ノ二三　電話3・二五二〇番

吉野醫院　小兒科專門・レントゲン科　入院隨意　新京神社南角　電3・五二四三

沖津醫院　產婦人科・外科性病　醫學博士 沖津　新京室町二ノ一三　電話(3)五六八九番

濱田醫院　內科・外科・花柳病科・皮膚科　新京三笠町一ノ二六(名古屋ホテル前)　電話三一二八七三番

中野醫院　內科・外科・眼科・皮膚・性病科　新京大路ガス會社前(興亞街バス停留所前)　電話2・一七〇一番

山崎齒科　レントゲン設備　前岡公園兒玉町　電3・五八〇三番

折島醫院　內科、小兒科　新京特別市百濟街五一七(民生部裏)　電話二一三二〇八番

畑醫院　內科・性病科・産婦人科　(入院隨時)　主畑　新京新發電舍前モンテカルロ裏　電②・一三二〇番

緣醫院　內科・小兒科　(入院ノ設備アリマス)　醫學士 住吉勝也　長春大街三〇二號　電話②五一〇一・②五一〇二番

肥後醫院　產婦人科・花柳病科・內科・外科・小兒科　女醫 小野浦子　院長 肥後弘　入院隨意在診　ダイヤ街老松町　電3・五七二九・二三九〇番

長岡醫院　皮膚科・性病科・外科專門

外科性病　上山醫院　院長 醫學士 上山源六　入院隨時　朝日通二十一番地　電3・五七九五番

堀山醫院　產婦人科・産婆派遣　院長 堀山研　入院隨意　新京蓬萊町一ノ一　電話(三)一八八〇番

善生醫院　內科・小兒科・產科・婦人科・物療科　院長 阿野五百里　(記念公會堂前)　電3・三一七一番

齒科　佐野齒科醫院　佐野亨一　日本橋通り新京ビル(日滿百貨店二階)　電話三一三七三番

太田醫院　小兒科專門　入院隨意　新京神社南隣　電3・三八九三

鈴木病院　産婦人科・內科　入院隨時　醫學博士 鈴木紀　新京清和街七〇二　電2・一八七〇番

植醫院　小兒科・內科・花柳病科　病室完備　興安大路二一五　電2・一九八〇番

三谷醫院　呼吸器科・胃腸病科・レントゲン科　入院隨意　新京崇智路一〇八　電2・四八六九番

松本醫院　泌尿生殖器病科・皮膚病科・內科・小兒科・肛門病科　醫學士 松本要太郎　內海孝二　(入院隨意往診應需)　日本橋郵便局前　電話3・三七五六番

滿洲でも綿糸布にス・フを混紡する
日本に倣ひ強制混用を決意
遲くも四月中旬實施

生活必需品たる綿糸布の需要增大に伴ひ原棉需要量も增大の一途を辿つてゐるが、原棉供給には自ら限度があり、また日本內地においてもすでに混紡してゐる現狀に鑑み、當局もこれが具體的方法を考究中であつたが、一月すでに內地側とス・フ輸入についての協定成り一月以降三月まで每月百卅萬封度は四月分として入荷してをり、いよ〳〵當局も強制混用を決意せるものゝ如く、遲くも四月中旬までには混紡實施に移るものと思はれる、なほ四月以降の原料スフは大體月二百萬封度宛輸入が可能とみられてゐる

トラックと小型自動車衝突

廿三日午後零時半頃興安大路奧田商會運轉手滿人李長春(二七)が貨物自動車一六九二號を運轉、大同大街を驛に向つて進行、朝陽路交叉點に差しかゝつた折柄、朝陽路から大同大街に進行して來た大經路九三平手製作所運轉手滿人王玉亘(二三)の運轉する小型自動車一〇九六號に側面衝突、トラックは小型自動車を約十米引きずつてやつと停車した、幸ひ人命には異狀なかつたが、小型自動車は車體に約百五十圓の損害を受けた

滿系の警察官も友邦日本を見學
二班に分れ近く出發

警務司では優秀なる現職滿系警察幹部に友邦日本の警察制度並びに社會施設を視察見學せしめ、警察幹部としての認識を深め滿洲國警察の素質向上に資せんがため省警務廳科長、警察廳長、縣旗警務科長等の在職者にして未だ日本に留學又は視察旅行に派遣せられたことなく、引續き三年以上勤續優秀者中より二班の視察團を組織し、約一ケ月の日程を以て第一班は三月二十一日、第二班は四月一日それぞれ新京出發赴日の途につくこととなつた、視察の地は羅津、新潟、柏崎、東京、名古屋、奈良、京都、大阪、別府、熊本の諸都市である、第二班の中には首都警察廳消防署長李國唐氏も加はり異彩を放つてゐる

なつたが、第一班三十二名は新京驛中島旅客案內係引率の下に來る二十九日國都を出發朝鮮を經て內地に向ふことになつた

奉鐵主催團體も五班の盛況

奉鐵、ツーリスト・ビューロー滿洲支部共同主催の滿洲國人訪日視察團は多數の參加者を得て五班に編成することに

▽▽▽▽▽北鐵接收記念日慰靈祭△△△△△

北鐵接收して四ケ年目、二十三日の接收記念日をトして新京驛では同業の誼み、五族協和の實踐と省りみるものゝなかつた舊北鐵露人社員の慰靈祭を執行、同日午後一時二十五分發臨時列車で驛員二百餘名が寬城子白系露人墓地に詣で、白系露人二百餘名も參拜、稻川驛長齋主となつてキリスト教式により午後二時から盛大に擧行した

今後は各部門別重點主義で進む
滿鐵戰時體制を確立

松岡滿鐵總裁の辭任は大村、佐々木兩副總裁をそのまゝ殘したと言へ滿鐵今後の動向に一大轉機を來すことは明かで、既に各理事並に幹部間に於ては新總裁に決定した大村副總裁を樞軸に更に滿鐵戰時體制確立強化に邁進すべく種々準備を進めてゐる、新體制について大村新總裁は先づ佐々木副總裁に鐵道以外の全部門を、又佐藤新副總裁を鐵道總局長として全鐵道部門を擔當せしめる外、更に各理事の擔當部門を明確に決定、それぞれの責任において業務を遂行し得る新戰時體制を定め所謂松岡總裁時代の總裁獨特の創意に基くプラン遂行を改めて各部門別重點主義で進むこととし大村新總裁の正式就任直後協議決定されるが、その擔當は左の如きものとみられる

中西理事(總裁室系統全般)武部理事(用度部)久保理事(撫順炭礦)伊澤理事(總局附業局關係移民開拓)平島理事(新京驛係)猪子理事(運送關係)平山理事(建設關係)その他田中顧問は調査部

而して經理部は從來通り佐々木副總裁が擔當する筈である

擴充の調査部
關係會議で職制決定

滿鐵調査部の擴充に關しては過般來新部長就任に決定を見た田中顧問ならびに關係諸部門において新機構の研究を進めてゐたが、大體成案を得たので廿二三兩日にわたり調査部關係會議を開催、田中顧問、宮本次長、水谷資料課長、山岸庶務課長、板倉新京事務所業務課長、伊藤上海事務所長、押川在北京調査役等出席、熟議を凝したが新調査部の職制は右兩日に亘る會議の結果左の如く決定を見た模樣である

一、大連本社調査部 現存の資料課、調査課のほかに新に綜合課を設け、庶務課、業務係を綜合課內に收め、ほかに同課內に四係を置き綜合調査の樞軸たらしめる

一、奉天鐵道總局內に調査局を新設、同局內に調査、資料の二課を置く

一、新京に調査室を新設す

一、上海に調査室を置く

一、北支交通會社の新設による北支事務局の同社移管に伴ひ、既存調査部門を殘しこれを北京調査所とす

一、東京の經濟調査局はこれを財團法人に改組、東京支社の外局たらしむべく目下手續中であるが、東京のみは四月一日迄の實現困難視されるため別個の問題として考究する筈

一、ニューヨーク事務所および歐洲事務所は職制の改正は行はぬが、將來人的に調査機能の充實を行ふ

なほ右新職制による田中新部長の就任は四月一日正式發令を見る筈で、東京を除く各調査局、所、室は何れも四月一日新職制により業務を開始する豫定である

松岡總裁 本月末東上

松岡滿鐵總裁の辭意表明に對する政府の正式認可はこゝ一兩日中に到着の豫定であるが右認可を俟つて同總裁は新京方面に對し正式辭任挨拶のため赴京、更に本月末までには東上の段取りとなる筈である

なほ佐藤理事の副總裁昇格に伴ふ缺員理事補充として現理事關係理事の增員が實現される模樣で、大垣經理部長の理事昇格が確定視されてゐる

懇談會出席の于市長談

陽春四月、東京を初め日本六大都市に開催される東亞大都市懇談會に出席することになつた于新京特別市長は出發前に左の如く語つた

日本へは大使館參事官として康德三年から四年まで在住したのをはじめ前後四回程行つてゐるが此度のやうに歷史的な懇談會に臨むのは初めてである、この企てにより各大都市が意見、資料等の交換を充分に行ひ得ることは各都市の發展は勿論、東亞新秩序建設を中心とする日滿支提携に貢獻するところ多いものと大きな期待を掛けてゐる、懇談會の議案豫定といつたものがないので別に正式な意見を提出する用意はないが腹案だけは持つてゐる

大連行旅客機行方不明

廿三日北京發大連に向つた中華航空公司定期旅客機ロッキード(高橋操縦士外乘客九名搭乘)機は途中同八時天津着、同十分天津を出發したまゝ降雪のため進路を過り行方不明となり、午後三時二十分に至るも何等音信なく或は海上で遭難したものらしく安否を氣遣はれてゐる、なほ同機は所要時間以外三時間分の燃料を搭載してゐるのみである

燃料缺乏か 惡天候のため行方不明となつた中華航空旅客機は午前十一時二十分頃關東州附近で同機らしき機影を認めたものがあるが、午後三時半に至るも依然消息なくガソリンの缺乏から遭難したものらしく、關東遞信局及び滿洲航空會社では搜索機を飛ばし懸命の機上搜索を續けてゐる

乘客中 判明せる氏名左の通り

西長吉、松本勝藏、馬本四郎、今泉つね

道を求める人坐禪に集れ
協和會主催會合賑ふ

滿洲で働く青年達よ、ふらふらせずに先づ腹を据ゑて仕事にかゝれと協和會首都本部の主催で曹洞宗澤木興道師の般若心經提唱の坐禪會は新京商業道場で二十三日午後七時より開いたが、道を求める參會者多く非常な盛況だつた、期間は二十五日迄、入場無料、一般人は座布團を携帶し進んで坐禪に參加されんことを希望してゐる、尚二十六日は午後二時より四時迄協和會館で澤木氏の「國體と佛教」と題する講演會を開催坐禪を普及することとなつてゐる【寫眞は坐禪會場】

看護婦、助產士試驗 五月上旬執行

首都警察廳では五月一日から左の要項で第二回看護婦、助產士考試々驗を執行する

△期日 イ、看護婦五月一、二兩日 ロ、助產士同 三、四兩日

△場所 首都警察廳

△資格 一年以上の學術修業者

△提出書類 願書、履歷書、修業證明書、手數料、寫眞

△受付期間 三月廿五日—四月廿五日

△管外居住者は直接首警衞生科へ書類提出のこと

△用語は日語又は滿語

カフエー明朗化途遠し
メニューあつても品質が違ふ
業者よ、自戒して進め

ネオン街の明朗化を目指して首都警察廳風紀股では曩に管下カフエー業者にメニューの備付けを嚴命し、兎角問題を惹起する値段の統一を圖つたが、最近またしてもカフエーに對する不平と取締り要望の投書が同股に頻々と舞ひ込みその多くは料理、飲物等に對する値段の不統一を難じたもので中には「スルメ二人前で九十錢を支拂つた、暴利ではないか」等まことに細いところに氣を配つたものもあつた

當局調査の結果はスルメの例から眺めると仕入は一枚につき現在の小賣相場廿六、七錢から三十錢と値段或は品質に高下あり、さらに一枚の量目も差異があり、これを一律に見ることは困難で、上物を使用してゐる場合は暴利でなくむしろ客へのサービスであるとも言へるのである、かくの如く一つの品でも差異ありことに各店の特質等も考慮さるべきで、これを劃一的に取締ることは至難な問題とされてゐるのであるが

その半面これに乘じて同一品で標準値以上を取つてゐる不良業者の例もしば〳〵見受けられる、業者側はこれに對し「現在の定價は元關東局時代の認可當時と現在物價は懸隔がある」と言つてゐるが業界がいづれも發展の一路を辿り四割乃至五割以上の利益を上げつゝある現狀から考察する時、所謂水商賣としてのインチキ性を多分に認められる譯である

いづれにしても要は業者の德義性に俟つてのみ解決される問題で現在の國都カフエー界がかつてのインチキ性から脫却し、文化國都の社交機關として重大な位置を占めつゝある折柄、業者はさらに時局に應じ一段の明朗化を期して弊風の一掃に努めるやう自戒を要望されてゐる

青年校生徒獻金

新京青年學校生徒二十名は過去一ケ年間日の丸辨當を食して貯蓄した卅圓を國防獻金することになり廿三日同校小貫教諭、西尾生徒代表が軍司令部に出頭係官に手交した

歸順の謝文東近く新京へ

反滿抗日の徹底を標榜し、かつては部下二千を有して三江地區一帶における最も勢力ある抗日匪としてその暴威を振つてゐた巨頭謝文東も日滿軍警の果敢な討匪工作に逐次その勢力を分散、今回の投降に際しては昔日の面影全くなく僅か廿四名の部下と迫擊砲一、小銃十九、拳銃五を有するに過ぎざる有樣で、日滿軍の討匪、歸順兩工作と時勢の推移に抗し得ぬ匪賊稼業の哀れな末路を物語つてゐるが、謝は廿一日部下の高、姜、楮、並びに息子の謝盛周と共に軍當局の情の便服に身を包み石黑部隊長及び朱榕部隊の北部顧問等に同道され午後六時十分佳木斯に到着、廿二日午後より軍當局關係者、省公署等關係各機關を訪問した、近く新京に向ふ筈である

日滿連絡ダイヤ

滿洲航空會社は四月一日より全滿航空ダイヤの大々的改正を行ふことになり、大日本航空會社もこれに呼應して全面的ダイヤ改正を行ふことになつたが、新京—東京を結ぶ日滿連絡急行便は四月一日より新京發午前七時五十分、到着午後四時三十分となる

連絡機けふ缺航

二十三日午後四時二十分着京豫定の日滿連絡急行便は安奉沿線天候不良のため京城へ引返した、從つて二十四日午前七時四十五分新京發東京行は缺航となつた

東亞煙草獻金

嚴寒酷暑に厭へながら國境に僻地に、滿洲國の治安警備の任にある國軍の勞苦に感謝して東亞煙草株式會社では國軍飛行機獻納資金として四萬二千圓を獻金することゝなり廿三日午後三時半同社常務取締役岩波藏三郎氏が治安部に于大臣を訪問して感謝の言葉を述べて獻金した

青年學校卒業式

新京青年學校では來る二十五日午後七時から室町小學校講堂で男子部第四回卒業修了證書授與式を擧行する

鮎川總裁東上

滿業總裁鮎川義介氏は二十六日午前七時四十五分新京飛行場發日滿連絡急行機で東上の豫定

阿部日航東洋部長

大日本航空會社東洋部長阿部浩氏は二十四日午前八時着列車で同佐島國際課長は二十四日午前六時十八分の列車で來京

川原支配人

牡丹江ヤマトホテルの披露宴は二十四日盛大に擧行されるが、新京ヤマトホテル支配人川原久一郎氏は同披露宴に出席のため二十三日午後三時の列車で哈爾濱經由赴牡した、二十七日歸任の豫定

武藤弘報處長

新任滿洲國總務廳弘報處長武藤富男氏は二十三日岡田情報科長と挨拶に來社

高谷鹽業理事

新任滿洲鹽業株式會社常務理事高谷大二郎氏は二十三日挨拶に來社

國都の住宅飢饉は旅館買上げによつて新京への出張旅行者に大きな不便を與へてゐるが▲最近旅館の不足が國都三、四流料亭にも影響してゐる▲豫じめ電報を打つて來京してもホテルに部屋が無い憂目に會ふこと多く旅館側では「まあ風呂でも入り食事をして丹前でも着て何處かで泊つて明朝お歸りなさいよ」といふ有樣▲三、四流の料理屋側では思ひもよらぬ最近の好況にホク〳〵の態だが、今に花柳病患者が增加して皮梅科醫院が繁昌するだらうと專らの噂さ、住宅難の生む社會問題も相當廣範圍ではある

天氣

けふの天氣 北の風曇後晴

きのふ 最高 四度六 最低 零下六度七

若殿膝栗毛

(禁上演上映)

中川雨之助

竹越一郎畫

(二百九十九) 狭い世間

『俺の居處を密告した者にも又た召捕つて突出した者にも褒美の金を遣ると書いてあるそしてあんなに詳しい人相書まで添へてある。たう〳〵俺は、身の置き所のない天下のお尋ね者になつてしまつた』

さう思つたら、今迄よりは一層世間が狭くなつてしまつたやうな氣がする。

そして、傍に立つて、同じやうに高札を見て居る通りすがりの人々が、みな自分の方をヂロ〳〵と疑ひの眼で探つて居るやうな氣がしてならなくなつて來た。

たう〳〵堪らなくなつて軍平は高札の前から、遁れるやうに、急いで細い横町へ曲つてしまつた。

品乃も默つてあとから付いて來た。彼女も高札を見て、軍平の身に危險の迫つてゐることを今更の如く驚いたのであるが、迂濶り物を言つてはいけないやうに思つたのだ。

その横町をズン〳〵行くと小さい町中の寺の前に出た。

門内には人影もなかつたので二人は寺内へ這入つて行つた

寺内の片隅に、大師堂があつて手に鬱金の米袋を提げた弘法詣りの婆さんが、參詣をすまして、ヨチ〳〵出て行つた後は、ひつそりとして、本堂脇の梅の樹で、藪鶯がチョッ〳〵と鳴いた。

こ人氣のないのを幸ひに、二人は大師堂の緣側に腰をかけて、ヒソ〳〵話を初めた。

『俺には、どうしても、譯がわからない』

溜息と一しよに、軍平は、吐き出すやうにいつた。

『どうして?』

編笠を覗き込みながら、品乃は首を傾げるのであつた。

『なぜ、俄に詮議がこんなに嚴しくなつて來たのか——それには何か、仔細が無くてはならない』

『わたしには、どうも、お銀が疑へてなりませぬ』

『うむ、おまへもさうか。俺もさう思はれてならない。彼女が、將軍の御使者で、東海道を下るといふ風說がもし本當だとしたら彼女は自分だけ好い兒にならうとして、俺の讒訴を、伊豆守あたりへ行つたのだらう、キットそれに違ひない!』

お銀への憎しみと恨みとが軍平の胸に、更に激しく焔を上げて來た、高崎城中の御墨付の賊、雜司ヶ谷將軍の狙撃それ等みなが、お銀の口から幕府方へ漏れたに違ひない、それでなければ、斯う嚴重に詮議の網が張られる筈はない

軍平は、さういふ風に思ひ決めて、なにもかもお銀の所爲にしてしまつたのであつた

『これから、東へ行くにつれて、詮議は、段々嚴しくなるものと思はねばなりませぬ。あなたは、どうするつもりです』と、品乃は訊いた彼女の顏は、ほんとうに憂の色がつてゐた。

『なあに、構ふものか、乘るか反るかで行つてみよう。どうせ捕まれば命のない俺だ、捕まりたくはないが、どの道お銀には、たとへ一ト太刀でも怨まないと、死んでも行く處へは行けない、兎に角今夜は此處に泊つて、明日の朝早く立つとしよう』

『はい』

品乃は、心細かつた、けれど、素直に從ふよりほか無かつた。

俄に談拂ひが聞えて、白衣に紋羽の襟巻をした和尚が、梅でも剪るのか木鋏をチョキ〳〵鳴らしながら、こちらへやつて來た。

二人はあわてゝ、腰を上げた。